

広島城北高等学校同窓会報

# Shiroyama

しろやま・2011.9.16.No.33

発行人 | 奥田耕一

編集人 | 二宮忠

発行 | 広島城北高等学校同窓会 広島市東区戸坂城山町1-3

学園創立五十周年記念号



学園創立50周年記念ロゴマーク

2011(平成23)年度 総会 案内

## 第37回 定時総会 開催

と き: 11月17日 (木) 19:00~  
と こ ろ: リーガロイヤルホテル広島 (中区)  
お問い合わせ: 同窓会事務局 電話082-229-0111



## ご挨拶



同窓生の皆さん、如何お過ごでしようか。本年は学園創立50周年を迎えます。気がつけば半世紀という節目の年ですが、本年は我校にとっても日本にとっても歴史に残る年となりました。何といっても3.11の東日本大震災やそれに伴う福島第一原発の大事故が想像を絶するものであったのです。この日を境に、國の在り方や物事の考え方方が大きく変わったと思います。私自身も、震災直後はしばらくの間思考が停止してしまい何も手につかないと状況でしたが、皆さんはいかがでしたでしょうか。震災直後、冬空の中での救助活動は一刻を争うものでありましたが、阪神淡路大震災の時に比べて当局の対応は当初迅速であったと思います。また、被災者の助け合いなどは非常に秩序ある行動であったため世界を驚かしました。しかし、その後の復旧・復興や福島原発事故に対しては政府の対応は全く組織だっておらず、意味不明の対策会議が乱立し指揮命令系統も不明確がありました。現在でもまだ復興どころか復旧にも程遠い状況かと思います。今回の災害対応について色々な問題が指摘されておりますが、組織の在り方や運営の仕方、リーダーシップやフォローシップ等考えさせられました。組織運営という点で参考になることが多かったと思います。同窓会という組織は、あくまで任意団体ですので迅速な対応を迫られることはあまりありませんが、組織を運営するという点では企業や学校法人であろうが各種団体であろうが同じです。同窓会も近年では同窓生

## 会長 奥田 耕一

の親睦をはかるという目的から少しづつ幅が広がり、学園のイメージアップに寄与するような活動も加わってまいりました。毎年5月に開催している奨学生チャリティコンペやホームページでの広報活動などが学園の活動とリンクしてきております。活動範囲が広がるに従って、チャリティコンペ実行委員会の設置、広報担当者の設置や会員名簿担当者の設置等を行っておりますが、今後益々組織的に活動することが必要になるでしょう。会員数が14000名を超え、学園の歴史も半世紀の節目を迎えることになったことですから、今後は組織の在り方や運営について改善するべく検討していかなければならないと思っております。一方、学園においても特に今回の事例は参考になると思います。情報メディアが近年のように急激に発達する以前においては些細な問題であったことも近年はあつという間に情報が広がり大きな問題となるケースが増えてきました。数年前に起こった未履修問題などもそうでしょう。こうしたアクシデントの裏には多数の微細な事象が存在すると言われています。アクシデントを未然に防ぐにはまさに日々の組織的な活動が求められます。50周年を機に組織の再編成や、権限と責任の所在をより明確にする必要があるでしょう。このように今年は重たい話が多い中で一般の清涼剤といいますか、先日のなでしこジャパンがワールドカップで優勝したことはうれしいニュースでした。近年女性の活躍には目を見張るものがありますが、男性も負けないように頑張らなければなりません。我々城北健男児も気を引き締め、これまで以上に存在感を高めて世間に認知されるよう頑張りましょう。

## 文化祭テーマ 「城北50周年 緋-Kizuna-」

名誉会長(校長) 福原 紘治郎



学園の創立50周年的記念行事が10月8日に予定されています。50年にいたるこの間の、同窓会の方々の物心両面にわたるご支援にこの文面をお借りして心からお礼申し上げます。

3月11日に発生した東日本大震災は1000年に一度ともいわれる未有の災害になりました。4か月経過した今も復旧・復興のめどが立たず、言葉で言い表せない悲しみ・不安・無力感に苛まれておられる人々に対して、改めて教職員・生徒を代表してお見舞いと激励の思いを送りたいと思います。

今年度の第1学期の始業式で生徒に「今年は本校ができるて50年という節目となる年です。この記念すべき年に同じ学び舎に集っていた縁をお互いに大事にしてください。そのうえで、運動会や文化祭などの学校行事への主体的な取組みを通してこの記念すべき年を盛り上げると同時に、その熱意が、被災者の

方々への支援のエールとなるように工夫してみてください。城北中高校生の知恵と行動力に期待しています。」と話しました。

早速、生徒会執行部を中心とした構内での義援募金、有志による街頭での募金活動が始まりました。6月に行われた中学校の運動会では、生徒たちは自らが考案した「空はつながっている」というロゴマークが背中にに入った色鮮やかなTシャツを着て参加していました。また、生徒会が中心で行う9月の文化祭のテーマは「城北50周年 緋-Kizuna-」と決定しました。城北生としての先輩と後輩、生徒と先生、生徒同士、さらには、城北と東日本との縋りであり、城北から世界へ発信する国際的な縋りと推察します。

学校としても、仙台から中学2年生1名を受け入れています。現在、彼も日本を背負っていくという大きな夢を持って城北健児と一緒に山紫寮で頑張っていると聞いています。皆さんの城北DNAを50年を経過した今も、しっかりと引き継いでいる頼もしい後輩たちです。

## 表紙の人

■名 前 栗守 佳之 (21回生)  
 ■現 職 栗守金属工業株式会社 代表取締役  
 広島商工会議所青年部 2011年度会長



関連記事がP12にあります

広島商工会議所青年部は、20歳から45歳までの青年経済人で組織され、現在249名の会員を有しています。当青年部は、経営者としての自己研鑽と会員相互のネットワーク構築を通じて、青年経済人としての資質向上を図りながら、企業の発展と地域社会の活性化に資することを目的にしている団体です。

## 同窓会

理事長 中本 弘



同窓生の皆様の心の故郷である広島城北学園が、ここ戸坂の里に誕生して半世紀、創立当初様々な経営危機に遭遇しながらも、その都度、財界、地元、父兄会、同窓会、教職員等の好意と善意と熱意に支えられ、今年隆盛のうちに目出度く50周年を迎えることが出来たことを同窓生の皆様と共に、心からお祝いすると同時にお喜び申し上げる次第であります。

特に同窓会の皆様方には、同窓会の事業として後輩育成の為毎年奨学金のご提供をいただき等、学園の発展に何くれとなくお心遣いいただけており、感謝申し上げると同時に、同窓生の母校愛を身に沁みて感じている昨今であります。

また、近年広島城北学園が、進学校としての評価が高いのも同窓生の皆様の各界各層における、ご活躍に負うところが大きく同窓会の存在感を再認識している所であります。

私事ですが、50周年と言う丁度その節目に奇しくも理事長の大役を拝命し、歴史と伝統の重みを感じながら、日々の職務に専念しておりますが、城北学園創立当時には予想だにしなかつ

た少子化が急激に進み、また最近に至っては、それに追いつかれる様な公立高校の授業料の無料化等による生徒減が大きく経営を圧迫しており、唯単に城北学園のみならず私学全体を取り巻く状況は、予想以上に厳しいものがあります。

この激震とも言える窮屈を乗り切り、生き残るためにには、他校との歴然たる差別化をはからねばなりません。

城北学園としては50周年を契機として、今年を城北学園改革元年と位置づけ、大胆な教育改革、経営改革を断行し、急激な教育環境の変化に即応する様、理事会、教職員一同一致結束して頑張って参ります。

具体的には城北学園の建学の精神を踏まえた教育方針である英才教育、人間教育を推し進めると同時に経営の健全化、教育内容の更なる充実に努め、半世紀に亘って、有能な人材を輩出した実績を基に、「城北健男兒ここにあり」と同窓会の皆様が今後共、胸をはり誇りを持って、ご活躍されますよう私共も心して名門校としての名声を背に教育に専念して参ります。

最後になりましたが、同窓生の皆様方の今後益々のご活躍とご健勝を心からご祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。

## 広島城北医会並びに広島城北歯科医会 総会・合同懇親会

広島城北歯科医会 加藤 正昭 (27回生)

平成22年10月23日(土)午後7時30分より「ホテルグランヴィア広島」にて広島城北医会及び広島城北歯科医会の総会が行われ、その後午後8時から3階の「天平の間」にて広島城北医会、広島城北歯科医会合同懇親会が行われた。総会、懇親会に先立ち、午後6時より「睡眠時無呼吸症候群の診断と治療」医師・歯科医師連携のもとにー」と題して、徳永豊徳呼吸睡眠クリニック院長と山田庸二山田歯科医院院長による講演が行われた。

合同懇親会には、来賓として山田庸二講師、中本弘理事長、二國則昭副理事長、金子邦彦専務理事、福原紘治郎校長、武田和行高校教頭、二宮忠教諭の7名の方に来ていただき中本雅志歯科医会理事の司会のもと盛大にとり行われた。

来賓入場を拍手で迎え懇親会がはじまり、まず長井敏弘広島城北医会会長と山村剛広島城北歯科医会会長の挨拶があった。続いて中本弘広島城北学園理事長と福原紘治郎広島城北学園校長から来賓挨拶があり、学園の国際化等についてお話をあつた。

来賓紹介の後、二國則昭副理事長の乾杯の発声があり歓談に移行し、皆お酒も入り同期の友人や恩師との楽しい会話が弾み、終始和やかな雰囲気の中進行し、全員で校歌斉唱をして土江健也広島城北歯科医会副会长の閉会の辞を以て閉会となった。



自然環境を生かし、快適な居住環境を創造する 花と緑のプランナー

## 東光造園株式会社

代表取締役 中原 康博 (3回生)

〒739-0025 東広島市西条中央8丁目23-12  
TEL 082-423-0002 FAX 082-422-6247



## 2010年度 第36回定時総会報告



2010年10月8日㈮18時30分よりリーガロイヤルホテル広島において第36回定時総会が行われました。

当日、総会へは約70名の出席があり、決算、事業報告、決算の監査報告、事業計画（案）、予算（案）すべてについて承認されました。

また、懇親会は、谷峰隆宏さん、森國泰徳さん、杉田洋さん、光井裕明さんらを中心とした担当の25回生のご尽力により盛大に行われました。アトラクションは森哲也さん（25回生）による素晴らしいピアノ演奏を聞かせていただきました。福引き抽選会も多数の豪華景品が集まり、240名を超える参加者は皆楽しい一時を過ごしました。



## ① 2009（平成21）年度 事業報告

会員総数	13,969名 (45回生 (=253名) を含む)
第35回総会	1回 日時 平成21年10月9日(金) 19時から
場所	ANAクラウンプラザホテル広島
出席者	37名 (来賓含む)
議題	平成20年度事業報告・決算報告 平成21年度事業計画(案)・予算(案)
役員会	7回 場所 RCC文化センター 他 (正副会長会議1回を含む)
ホームページ推進委員会	2回 場所 RCC文化センター 他
その他	会報誌 Shiroyama 31号発刊 時期 8月下旬 広島城北高等学校同窓会 要学会 4名 (授業料の半額負担) 広島城北中高等学校文化祭への参加 第4回広島城北高等学校同窓会ゴルフ大会 (奨学金チャリティゴルフ) 5月17日 リージャスレストゴルフクラブにて

## ② 2009（平成21）年度 収支決算報告書

## ■ 一般会計

支 出 の 部		収 入 の 部	
項目	金 額	項目	金 額
特別事業基金	0	前 年 度 練 越	2,992,664
総 会 費	47,850	新 入 会 員 費	2,530,000
会 報 誌 費	819,094	懇 親 会 収 入	0
奨 学 金	744,000	広 告 収 入	425,000
役 員 会 費	246,060	受 取 利 息	1,131
記 念 品 費(新)	95,550	寄 付 金	1,007,790
記 念 品 費(卒)	182,000	チャリティ寄付金	351,100
ク ラ ブ 活 動 費	140,000	名簿収入(売上)	20,000
援 助 費			
通 信 費	1,139,444	H P 協 賛 金	147,000
同 期 会 借 助 費	30,000	雑 収 入	1,000
慶 弔 費	111,980		
同 窓 会 H P 費	181,735		
雑 費	19,611		
次 年 度 練 越	3,718,361		
合 計	7,475,685	合 計	7, 475, 685

(2009(平成21)年4月1日～2010(平成22)年3月31日)

## 特別事業基金

支 出 の 部		収 入 の 部	
項目	金 額	項目	金 額
寄 付 金	0	前 年 度 練 越	1,086,445
次 年 度 練 越	1,086,445	特別事業基金費	0
合 計	1,086,445	合 計	1,086,445

(2009(平成21)年4月1日～2010(平成22)年3月31日)

## ③ 決算の監査報告

会計より提出された2009(平成21)年度収支決算報告について監査した結果その内容は適正なものと認めます。

2010(平成22)年4月1日 広島城北高等学校同窓会 (会計 松井 健一)  
会計監査 岡田 英明㊞ (7回生)  
会計監査 小崎 正雄㊞ (9回生)

## ④ 2010（平成22）年度 事業計画（案）

会員総数	14,232名 (46回生 (=263名予定) を含む)
第36回総会	1回 日時 平成22年10月8日(金) 18時30分から
場所	リーガロイヤルホテル広島
出席者	50名 (来賓含む)
議題	平成21年度事業報告・決算報告 平成22年度事業計画(案)・予算(案)
懇親会	1回 日時 平成22年10月8日(金) 19時から
場所	リーガロイヤルホテル広島
担当	25回生 (谷峰・森國)
役員会	7回 場所 RCC文化センター 他 (正副会長会議1回を含む)
ホームページ推進委員会	2回 場所 RCC文化センター 他
その他	会報誌 Shiroyama 32号発刊 時期 8月下旬 広島城北高等学校同窓会 要学会 6名 広島城北中高等学校文化祭への参加 第5回広島城北高等学校同窓会ゴルフ大会 (奨学金チャリティゴルフ) 5月16日 リージャスレストゴルフクラブにて

## ⑤ 2010（平成22）年度 予算書（案）

## ■ 一般会計

支 出 の 部		収 入 の 部	
項目	金 額	項目	金 額
特 別 事 業 基 金	1,000,000	前 年 度 練 越	3,718,361
50周年記念事業費	2,000,000	新 入 会 員 費	2,630,000
総 会 費	30,000	懇 親 会 収 入	1,400,000
懇 親 会 費	1,500,000	広 告 収 入	350,000
会 報 誌 費	850,000	受 取 利 息	100
奨 学 金	720,000	寄 付 金	1,700,000
役 員 会 費	198,000	チャリティ寄付金	200,000
記 念 品 費	275,100	ホームページ運営費収入	240,000
ク ラ ブ 活 動 援 助 費	200,000		20,000
通 信 費	1,250,000		
同 期 会 借 助 費	30,000		
ホ ー ム ペ ー ジ 費	80,000		
慶 弔 費	50,000		
雑 費	10,000		
次 年 度 練 越	2,065,361		
合 計	10,258,461	合 計	10,258,461

## 特別事業基金

支 出 の 部		収 入 の 部	
項目	金 額	項目	金 額
寄 付 金	0	前 年 度 練 越	1,086,445
次 年 度 練 越	2,086,445	特別事業基金費	1,000,000
合 計	2,086,445	合 計	2,086,445

(2010(平成22)年4月1日～2011(平成23)年3月31日)

## 第6回広島城北高等学校同窓会ゴルフ大会 (奨学金チャリティ・東北地方太平洋沖地震への義援金) 報告

去る2011年5月15日(日)安芸高田市の「リージャスクレストゴルフクラブ」において、第6回のゴルフ大会が開催されました。今回の大会は例年の在校生への奨学金を目的としたものに加え、3月にあった東北地方太平洋沖地震への義援金を目的としました。

46組163名の参加者が集いゴルフ場を貸し切りにしての盛大なコンペとなりました。気温26度、快晴、無風と絶好のコンディションに恵まれました。参加された皆さんは好調なスコアを記録されました。スコアに関わらず学生時代に戻り和気藹々とした一日を過ごされたのではないでしょうか。

なお、今回のチャリティは279,500円でした。このうち、城北医会と歯科医会からそれぞれ10,000円、学校より参加された先生方より15,000円を戴きました。先生方の愛校心と基金へのご協力に感謝するとともに厚くお礼申し上げます。また、義援金は参加者一人500円とし、81,500円が集まり、既に中国新聞社会事業団を通じて寄付をしました。

今回も会場となったゴルフコースの支配人である同窓の矢野俊一さん(10回生)には会場設営や懇親会運営のため多大なるご支援ご尽力を賜りましたこと、誌面をお借りしてお礼申し上げます。

来年度は更なる基金の拡充を目指して開催したいと思いますので、皆様のご参加を心よりお願い申し上げます。



### 第6回広島城北高等学校同窓会奨学金チャリティ 震災募金ゴルフ大会 成績表

2011/5/15

順位	氏名	賞	OUT	IN	Gross	Hdcp	NET
1	村上和正	ペスグロ	39	34	73	4.8	68.2
2	迫谷政則		51	51	102	31.2	70.8
3	金尾法俊		48	45	93	21.6	71.4
4	太田義博		44	42	86	14.4	71.6
5	宮崎純男		42	44	86	14.4	71.6
6	古谷豪		43	43	86	14.4	71.6
7	平石雅史		40	45	85	13.2	71.8
8	亀田光也		51	46	97	25.2	71.8
9	坪島功治		45	58	103	31.2	71.8
10	森千昭		45	51	96	24.0	72.0



■日 時 2012年5月13日(日)  
■場 所 リージャスクレストゴルフクラブ グランドコース(安芸高田市高宮町房後816)

### 皆様お誘いあわせの上ご参加下さい

詳細は事務局までお問合せ下さい

広島城北高等学校 同窓会 事務局 二宮忠宛  
FAX番号:(082) 229-0112 TEL番号:(082) 229-0111  
E-mail dousoukai@hirosimajohoku.ed.jp



きものコミュニケーション

貢服・宝飾・振袖レンタル



株式会社みやび

本社/広島市西区南鏡音3-13-11

TEL(082)233-5255

代表取締役社長 中野富博(6回生)

社長室員 中野正士(35回生)

# 広島城北医会より

## 広島城北医会開業医会員

### [広島市内]

瀬分 裕	1期	医療法人社団瀬分内科医院
國木 弘道	2期	おおうち総合健診所にき内科
中 区	小田 一成	小田耳鼻咽喉科
	津田 雅敏	津田内科小児科医院
	津田 香也	津田耳鼻咽喉科医院
	眞岡 達也	眞岡耳鼻咽喉科クリニック
	伊藤 欣朗	伊藤内科医院
	金林 秀則	金林耳鼻咽喉科
金谷 雄生	9期	金谷医院
浜村 宏宣	15期	浜村耳鼻咽喉科
上田 直之	21期	上田耳鼻咽喉科
小澤 敦	21期	小澤医院
山村 基成	22期	山村眼科
松岡 龍雄	26期	広島第一病院
竹内 仁志	4期	竹内クリニック(外・骨・筋)
長井 敏弘	6期	みなみスレス内科クリニック
生垣 元章	8期	生垣眼科
川端 勝史	8期	三溪会川端病院
竹岡 秀生	9期	東愛クリニック
和田 純毅	10期	和田耳鼻咽喉科
江島 剛	12期	医療法人社団江島病院
太田 行記	17期	耳鼻咽喉科おおたクリニック
藤浪 一宏	5期	藤浪医院
宮脇 修二	5期	宮脇耳鼻咽喉科医院
天野 幹三	9期	広島クリニック
川瀬 満	12期	瀬内科・循環器科
平岩健太郎	13期	医療法人ひばり 平岩内科
半田 学	17期	ひらた内科消化器科クリニック
神原 健二	18期	神原内科医院
井上 寛己	21期	井上内科胃腸科

富士田 豊	3期	富士田循環器内科
大中 稔文	11期	大中内科医院
國本 優	15期	耳鼻咽喉科くにもと医院
加藤 寿陽	16期	医療法人社団マキヤ整形外科クリニック
原田 昌彦	17期	医療法人社団三会会原田医院
水入 康弘	22期	水入皮膚科クリニック
田代 実	22期	田代耳鼻咽喉科医院
前田 元朗	23期	前田皮膚科医院
辰上 雅名	27期	辰上内科医院
安佐南区		
中 西 重清	3期	中西内科
今田 皋男	16期	医療法人社団鶴裕会西陽整形外科スポートクリニック
西山 賢治	25期	西山整形外科骨髄科
井口 雅之	26期	医療法人仁会 北口医院
林 和成	2期	林クリニック
佐野 伸	10期	小田医院
佐野 北実則	19期	ピーパークリニック
松田 泰	24期	医療法人社団初心会松田病院
今井 勝勝	25期	今井耳鼻咽喉科医院
安芸区		
沖宗 正明	5期	おきのね医院
室橋 正人	8期	はたのりハピリ整形外科
煙川祐一郎	20期	煙川小児科医院
根石 泰徳	26期	医療法人社団泰山会根石医院
【広島市外】		
安瀬 徹	3期	瀬戸ハイム内科
平昭 皓司	7期	南海田代医院
小坂 大葉	8期	小坂内科医院
難波 淳也	22期	産科・婦人科 難波クリニック
豊田 順	21期	豊田耳鼻咽喉科
積合 駿三	12期	医療法人妙好会ときや内科
田村 淳	21期	(医社)田村医院
吉野 明	2期	たかの耳鼻咽喉科医院
市川 光	3期	せいじょう胃腸科外科
西 区		
坂田 邦二	3期	安芸三津クリニック
桂田 和之	15期	のな医院
山本 滋	17期	山本内科医院
武島 裕輔	18期	アンカの園 武島医院
黒沢 逸也	8期	黒沢多見診療所
伊藤 克浩	14期	医療法人社団伊藤駿駒
菅谷 宗樹	23期	医療法人社団たつき会菅谷医院
安芸高田市		
増田 幹雄	1期	医療法人社団 増田内科小児科医院
中村 真己	2期	中村医院
香川 佳博	3期	佐々木クリニック
佐々木龍司	9期	佐々木医院
立市		
浅野 蠟	12期	浅野内科医院
国原玄一	3期	国原医院
田渊 啓樹	7期	医療法人社団 田淵医院
向井 聰	21期	庄原赤十字病院眼科
小山 晋一	22期	小山医院
戸谷 誠二	24期	聖心会戸谷医院
小川 徹郎	2期	医療法人輝峰会小川眼科
野村 俊也	6期	医療法人野村内科医院
岡崎 哲也	15期	医療法人社団岡崎医院
藤谷 薫	19期	藤谷クリニック
眞岡 康明	23期	眞岡内科医院
松尾洋一郎	24期	松尾整形外科リハビリクリニック
寺崎 亨	6期	医療法人社団寺崎医院
藤井 温	12期	医療法人社団藤井医院
高龜 良治	5期	医療法人社団高龜会高龜医院
宮野 良隆	6期	(医)みやの耳鼻咽喉科
西 俊雄	8期	(医)西医院
市川 勉	27期	内海町いわかわ診療所
尾道市		

### 平成23年度広島城北医会及び歯科医会からのご案内

#### ■ 医会および歯科医会合同講演会

場 所: ホテルグランヴィア広島

日 時: 平成23年11月12日(土曜日)

午後6時より午後7時まで

題 目: 耳鼻咽喉科くにもと医院 院長 國本 優

演 演 題: 耳鼻咽喉科・頭頸部外科の診断・治療のトピック  
(感染症・アレルギー・癌治療に関して)

#### ■ 医会および歯科医会 総会

場 所: ホテルグランヴィア広島

日 時: 午後7時より7時30分まで

#### ■ 医会および歯科医会合同懇親会

場 所: ホテルグランヴィア広島

日 時: 午後7時30分より9時30分まで

## 広島城北学園・城北生にエールをおくります

医学部・医科大学入学者を紹介しあげます。

広島城北医会 会長: 長井 敏弘 (6回生)

松原 聰彦 (奈良県立医科大学)  
秋本 尚光 (埼玉医科大学)

野間 通裕 (久留米大)  
見越 正礼 (広島大)

淀川 拓馬 (山口大)  
他1名

順不同・敬称略 (資料は広島城北高校より)

# 広島城北歯科医会より

## 広島城北歯科医会 会員 診療所

### 【広島市内】

石本 勝三	10期	石本歯科医院
中 今井 正人	11期	いまい歯科医院
区 三宅 正純	12期	三宅歯科医院
中村 隆一	20期	中村歯科クリニック

三善 隆郎	5期	三善歯科医院
山村 剛	5期	山村歯科医院
東 津谷 敏樹	10期	津谷歯科医院
区 平岡 弘光	17期	平岡歯科医院
山崎 和広	20期	山崎歯科医院
能美 和基	21期	能美歯科医院
加藤 正昭	27期	かとう歯科・矯正歯科

小林 謙治	3期	医療法人 朋友会いび歯科医院
山田 俊二	5期	旭橋歯科クリニック
西 宮脇 博正	9期	宮脇歯科医院
田中 亮三	12期	田中歯科医院
角田 達彦	13期	角田歯科医院
田村 秀文	17期	田村歯科医院
前田 哲也	19期	マエダ歯科医院

小早川 順	7期	小早川歯科医院
土江 健也	7期	どえ歯科医院
南 森永 行道	9期	森永歯科医院
区 中本 雅志	10期	中本歯科医院
河原 利政	14期	かわら歯科クリニック
橋田 雄一	19期	橋田歯科医院

吉光 博史	4期	吉光歯科医院
谷口 雅昭	13期	谷口歯科医院
井上 義久	17期	あおば歯科
原田 美彦	19期	原田歯科医院
佐々木 敦	6期	佐々木歯科医院

山崎 浩	9期	山崎歯科クリニック
石橋 品彦	11期	いじい歯科医院
宇都宮 誠	18期	宇都宮歯科クリニック
桂 和之	8期	桂歯科医院

上記は、広島城北学園の卒業生より、歯科医師として構成される広島城北歯科医会に平成23年6月末現在で加入している会員です。

田中 謙一	7期	田中歯科医院
野村 俊夫	12期	野村歯科医院

### 【広島市外】

井原 良	2期	第2井原歯科医院
三登 龍郎	7期	三登歯科医院
高木 秀樹	11期	くるみ歯科医院

野田 修作	4期	野田歯科医院
-------	----	--------

宮崎 純男	1期	宮崎歯科クリニック
-------	----	-----------

藤田 義典	3期	藤田歯科医院
-------	----	--------

赤木 真一	9期	あかぎ歯科医院
金田 竜児	18期	医療法人 Dentista-Innoナタリーデンタルクリニック・ナリーデンタルスマイル
中丸 茂	19期	オリーブデンタルクリニック

栗橋 文夫	21期	栗橋歯科クリニック
-------	-----	-----------

川口 健二	22期	川口歯科医院
-------	-----	--------

西田 弘明	12期	ひろ歯科医院
-------	-----	--------

桂 啓介	9期	桂歯科医院
貞岡 道也	11期	貞岡歯科医院

安田 一彰	3期	安田歯科医院
-------	----	--------

牧原 伸夫	7期	牧原歯科医院
-------	----	--------

西村 親樹	11期	西村歯科医院
片岡 雅英	17期	片岡歯科医院

山崎 一義	20期	やまさき歯科医院
-------	-----	----------

黒瀬 滉	11期	黒瀬歯科医院
------	-----	--------

堤 光仁	3期	堤歯科医院
寺地 雅久	9期	テラアコ歯科

竹丸 雄生	10期	たけまる歯科医院
立野 雅雄	10期	立野歯科医院

立野 治雄	10期	たの歯科クリニック
-------	-----	-----------

### 土江 健也 (7回生)



本年4月1日で社団法人広島市歯科医師会会長職を拝命したのを機に、同窓会の奥田耕一会長より、会報誌「Shiroyama」への寄稿の依頼をいただきましたので、歯科医療人として歯科医療の重要性と、卒業生としての母校への思いをひべさせていただきます。

歯科医療士とその会員は、市民の皆さんに対し、歯とお口の健康の保持・増進を通して乳幼児期から一生を終えるまで健康で実りの多い人生の実現を支援しております。

食べる・飲む・話す・笑う・泣く・歌う・喋る等、口という器官が受け持つ役割は大変多く、人生を豊かに過ごす上で歯とお口の健康は欠かせません。近年、歯とお口の健康が全身の健康に大きく関わっていることが様々な調査・研究により証明されてきました。

さらに、歯とお口の健康と医療・治療も含む総合医療についてでは、「歯とお口の健康が改善する傾向にある」、「糖尿病が多いほど総合医療費が少ない傾向にある」、「糖尿病と歯の関係では、歯周治療により歯周組織の炎症による血糖コントロールが改善する」と報告されております。

その他にも、がん患者の治療前に専門的口腔ケアを行って、術後合併症の減少や在院日数の短縮等の利点があることなど、歯とお口の健康が全身の健康に影響を及ぼすデータは枚挙に遙がありません。

歯科医療人としての希望は、市民の皆さんが心身ともに健やかに元気をまつてできるようお手伝いをして、生きている喜びが実感できる充実した高齢社会の実現に寄与することです。長くなつた平均寿命に歯とお口の健康が伴つてこそ、理屈的な健康長寿を送る事ができるのです。現在平均寿命が男性平均82歳に対し、健常寿命は76歳と報告があります。この健常寿命を平均寿命に近づけることが歯科医療の役割と使命と考えております。

最後になりましたが創立50周年の節目を迎えた母校に対して、少子化はもとより高校無償化の影響を受けようとも掲げるため、卒業生を継続して下さる方へお礼を述べておきます。

特進クラスのさらなる充実、寮施設の環境整備、教師採用時母子出身者偏重の解消等です。

特に自宅通学困難が多かった父兄にとって寮施設の存在は学業選択時の大きな判断基準でもありますので、寮生の塾に塾に通う場合の食事や入浴時間の調整、寮生の自習時の間間に即応できる人員の配置等を希望します。

終わりに、一卒業生として母校への感謝と感謝を込め、母校が今後益々発展されることを心より祈念いたします。

※歯とお口の健康の為の情報を紹介している、広島市歯科医師会のHP「デンタルパークひろしま」をぜひご覧ください。

<http://www.dentalpark.net/>

## 広島城北学園・城北生にエールをおくります

歯学部・歯科大学入学者を紹介しあげます。

広島城北歯科医会 会長：山村 剛（5回生）

見越 葉介 (東京医科歯科大)  
山田 真紀雄 (九州歯科大)

順不同・敬称略 (資料は広島城北高校より)

# 同窓生だより

## 近況報告

## 松田 洋一（5回生）



同窓会員の皆さん、今年還暦を迎える5回生の松田洋一です。同窓会活動にはほとんど参加していなかった者が近況報告とは、非常に後ろめたく思っております。ただ、我家の次男が縁あって城北にお世話になり少林寺拳法部で部活動をさせていただいたおかげで、体育祭、文化祭に時々寄せていました。そのとき、大きく変わった学校風景に大変驚かされました。特に今は使われていない下のグラウンドに下りる大きな急階段の上に立ったとき、怖さを感じ、当時はよく走って下りたものだと不思議な感じすらしました。当時の体育で確か鎌田先生がよく階段の途中で腰をおろされていたことを思い出し、この年になって、先生の大変さがよくわかるような気がします。

さて、私は卒業後6年あまり広島を離れ、就職で当時の東洋工業に入社し広島に戻ってきました。その後、都合で家業である現在の会社（松田鉄工株）に入社し30年近くになります。この会社では、全体の約8割が自動車用部品の生産で、その多くがマツダ車に装着されています。残りの2割で、事務機器、建設用機械、住宅用機械等の部品を生産しています。2年くらい前から次世代自動車技術研究会（東広島市商工会議所）に参加させていただき、今後の自動車関連産業の有り様にさまざまな情報をいたく中で、知識として知るだけでなく実際に作ってみようと思い立ち、商工会議所の方々のご支援をいただきながら中古車を改造して電気自動車なるものを造ってみました。将来的なビジネス化について今の時点で具体的なものがあるわけではないのですが、こうした活動を継続していくことが大切のではと思ひ、テレビで放送されていたソーラーカー「ダン吉」と同じような太陽電池を載せた電気自動車の製作に取り掛かっています。

仕事以外では、DOG スポーツ



アジリティーにはまっています。10年ほど前に何も知らずにボーダーコリーなる犬を飼い始めたのが縁で、それ以降週末は犬との走りっこで運動不足解消を行っています。下手ながらも、秋から春にかけてのシーズンには、滋賀、香川、福岡など西日本の大会にはスケジュールが許せば参加しているところです。

残念ながら広島市周辺では競技会の開催がないので、皆さんに観戦に来てくださいとは言えないのですが、日本ケンNELクラブ（JCK）の競技会日程表に開催場所、日時が出ていますので近くの方がいらっしゃいましたら是非立ち寄ってみてください。我が家の大愛犬は、スピードは申し分ないのですが、あわて者でよくハンドルを落としてしまいます。今は、この欠点克服の練習を行い、万全の調整をしてシーズンを迎えるを思っています。

まとまりなく書いてしまいましたが、読み返してみて我がら文章が下手だと関心します。国語の藤原先生が何回か担任をしてくださったのに誠に申し訳なく思います。

最後になりますが、母校のますますの発展と、恩師の皆さん、並びに同窓生の皆様方のますますのご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

## 城北高校で学んだ事 後藤 茂行（19回生）



城北OBの皆様方、こんにちは。今では庄原市の一になった元比婆郡東城町で「(株)後藤商店」・「東城レミコン(株)」・「(株)えびす」の代表をしている後藤です。『広島城北高校同窓会報』の投稿依頼があって、思えば、城北高校を卒業して早や30年近くもの月日が経ったんだな…と時間が経過する早さにびっくりしています。高校時代は「山紫寮」で3年間生活し、私事で申し訳無いですが、学生の本分である勉学はあまりしていません。その時の思い出は、「サッカー部」と「良き仲間との出会い」の事が全てですかね～。

サッカー部では、最上段のグラウンドで毎日練習に励み、1年

# 株式会社 河崎組

広島市東区牛田新町2丁目4番19号 TEL.082-228-2288(代表)

代表取締役社長 奥田耕一（8回生）

生の時には県内ベスト3に2回も進出しTV放送にも出て、その後の2年3年時には、常にベスト8には入っていたかな？この辺の記憶は定かでは無く済みません。しかし、勝ち進む大変さ、練習のしんどさ、それに増す喜びを今でも人生経験の中で大きく生かされている様な気がします。まー良く走り込んでいました。そして勝つためのサッカーも学びました。

そんな私にとってのサッカー人生は、大学時代には北信越リーグの1部で4年間、社会人になつても多少続け、田舎の東城に帰郷してからは、運営側として東城町サッカー協会会長、そして、平成18年には女子サッカーチーム部の創設（東城なでしこ軍団！）、当地域が合併してからは、庄原市サッカー協会会長として、今でも後進の育成と地域サッカーの発展の為、微力ながら頑張らさせて頂いています。の中でも地元の小・中・高校生の女子選手が県代表に選出されたり、全国大会出場とか少しづつ芽が出て来て嬉しいです。こうしてサッカーに関われるのも城北高校時代のサッカー部活動があつてこそです。感謝しています。

次に「良き仲間との出会い」の話に移りますが、寮生活を経験した中で同じ釜の飯を食べ、寝食を共にすると言う事が、どれだけ仲間に貢献しているかは計りません。今こうして地元に帰り商売を続けていく上で、寮生活の中で培ってきた出来事は相当役にたっている気がします。言葉では言い表し難いですが、人格形成・人間関係の構築・上下関係の規律など身をもつて経験でき大変有意義でした。商売はどれだけの人（仲間）を知っているかも大切な要素になる訳で、寮生活を送った中で自然と身に付いた気がします。集団生活（寮生活）は非常に堅苦しいですが、これから城北高校へ進学されるような事があれば、お勧めします。私の居た「山紫寮」も近年リニューアルされ住み易くなっている様です。

最後になりますが、今私が感じている城北高校の良さは、結構地元広島に卒業生が帰つて来て、各地域で活躍したり、家業を継いだりと多く城北OBが点在しており、城北OBと言う共通点で結ばれているとゆうことです。田舎から城北高校に進学して良かったと思います。勉学も大切ですが、城北生としての誇りも含め、ますます良い校風作りを目指して更なる発展をお祈りして、乱筆乱文になりましたが、今後とも宜しくお願い致します。

## 近況報告等

白日 雄歩 (25回生)

皆様、こんにちわ。第25回生（平成2年卒業）の白日雄歩と申します。現在、「松永・白日・斎藤法律事務所」という所で、弁護士として仕事をしています。

平成2年に城北を卒業後、進学して広島を離れました。大学



を平成6年に卒業したのですが、その後いろいろあって広島に戻らず、戻ってきたのは弁護士資格を取得した平成14年10月です。つまり、城北を卒業後、実に12年余りもの間、広島を離れておりました。いつのまにか紙屋町に地下街（シャレオ）が出来ていて、大変驚いたものです。

城北の同窓会には、平成15年に初めて出席させて頂きました。城北の皆様には、とても長い間、不義理をしてきましたので、合わせる顔もなく、とても緊張したのですが、同窓会には多くの同期が来ておられ、快く受け入れてくれましたし、先生方も、私のような不肖の教え子を憶えていてくださり、本当に感激しました。以降、皆様には、遊びに仕事に大変お世話になってきました。この場をお借りして御礼を申し上げます。

さて、早いもので、私の弁護士生活も9年目を迎えておりますが、ことともあろうに、本年4月より、広島弁護士会の副会長に就任してしまいました。弁護士の多くは、自分の仕事だけではなく、弁護士会内の各種委員会に所属するなどして、様々な会務・公益的活動等を行っています（ちなみに、広島弁護士会には、人権擁護委員会、消費者問題対策委員会など、約50人の委員会が存在します）。副会長というのは、会長を補佐し、弁護士会員による会務・活動等が円滑になれるよう、全力でサポートすることが主な務めであると言えます。

ですから、副会長たる者は本来、会務等に熟知しててしかるべきですが、私自身、これまで会務等に余り携わってこなかつたため、知らないことの連続で、日々右往左往するばかりです。本当にお恥ずかしい限りです。

とはいってばかりもいられません。僭越ではありますが、副会長という貴重な体験を通じて、いろいろなことを学び、自己の研鑽・啓発に努めたいと思います。そして、これまで多くの方々から受けた多大なご恩を少しでもお返しできるよう、地道に精進していく所存です。何時の日か、今日の私の基礎・基盤を築いて下さった広島城北学園のお役に立てる日が来るよう祈念して、結びの言葉と致します。

幼年言語教育の古くて新しい提案を！  
NPO事業として「素読」を実践しています。 松田 雄一(30回生)



当方は明治大学農学部で作物学を主に学び、今はレアメタル工具のメーカー（ダイジェット工業株式会社）の広島営業所に勤務しています。その傍ら、民間教育事業を行なう全国組織であるNPO法

内科・消化器科・呼吸器科

# 金谷医院

院長 金谷 雄生 (9回生)

〒732-0029 広島市東区福田1丁目 724-1  
TEL 082-899-8000 FAX 082-899-7011

しまほろば教育事業団（会長：中西輝政京都大学教授）に所属し、平成22年9月に広島支部に該当する「広島しまほろばの会」を立ち上げ、責任者を拝命しています。

しまほろば教育事業団では、日本の誇るべき文化を次世代に伝える教育事業を各地で展開しています。広島しまほろばの会では古典文章の素読を中心に据えて「素読の集い」を月例で開催し、小学生を中心として親子で古典を学んでいます。素読（そどく）というものは耳慣れないと多いかもしませんが、ただ単に声に出して文章を読む、というものです。意味の理解は関係ありませんから、3歳児でも難なく取り組むことができます。

古典は訓読みすると「いにしへ・の・のり」となります。典…は社会規範であるとか、日本人の精神性と表現すれば古典の重要性が認識しやすくなります。先哲の言葉の中から、生き方を学び、言葉の栄養を心に蓄えて感性を豊かにする、という効果が古典にはあります。ですから、単なる言語教育の枠を超えた道徳教育の要素が強いのです。

昭和22年の学習指導要領・中学国語編において、占領軍は古典教育を制限するよう通達しますが、それ自体、日本にとっていかに古典が重要であるかの証左であると思います。

言葉の学習においては、まずは音のインプットが先で、意味の理解は後で良いのです。古典を遠ざけ、現代文に偏重して音と意味を同時に教えるという戦後教育・国語の継びが日本語力の低下、また日本人の精神性の劣化に結びついていると私は考えています。国語の授業時間数も戦前の三分の一にまで削減されています。

権利意識を膨張させ、権利行使の主体として振舞う戦後日本人の生き方は果たして日本を、そして個々を豊かにするのでしょうか。爾々と義務を果たして社会に貢献する…という古来の日本人の精神性が今、求められていると思います。そしてそれを幼年の段階でより有効に伝える手段が素読であると思います。

「素読の集い」の参加者は口コミで増加して70名を超えるまでになりました。若い保護者の皆さんにはまだ幼いわが子が論語や万葉集の和歌、古事記の神話などをすぐに暗誦して嬉々として発表する様子に驚いておられます。

本年2月に中国新聞に広島しまほろばの会の取り組みが掲載されてからは問い合わせや言語教育に関する講演依頼も増え、講演の数は10回を超みました。また、社員研修の一環として素読を要請されるケースもありました。脳科学者（東北大の川島隆太教授など）が素読の効能を強く訴えているという追い風もあるかも知れません。

現状の批判ではなく、対案を示し、実践者として広島の子供たちにより良い教育を届けたいと思っています。もちろん本業は会社員ですが、微力でも何か次世代にできることがあると思います。そしてわが国とその将来にいかに貢献すべきか、という点を大事にしたいと考えています。親子連れだけでなく、大

人単独での参加も大歓迎です。興味をお持ちの方はぜひ「素読の集い」においでください。よろしくお願ひします。

お問い合わせ MAIL : [hiroshima@mahoroba-ed.org](mailto:hiroshima@mahoroba-ed.org)

※ウェブ検索で「広島しまほろばの会」と入力すれば行事案などを掲載した公式ブログにヒットします。



## 起業という選択

西野 量（30回生）



城北高校の関係者の皆様はじめまして。1995年卒（30回生）の西野量と申します。城北には高校から3年間お世話になり、大学4年間は大阪、新卒で5年半東京で過ごし、約7年前に広島に戻ってきました。その後、6年間（株）リクルートで会社勤めをし、昨年12月に起業しました。

私が社会人になったのは1999年。その数年前から、いわゆる「ネットバブル」が起こり、そして弾けた年になります。世の中では「バブル」と一言で片付けますが、当時の私は、年齢のあまり変わらない若者たちが目をキラキラと輝かせながら「仕事」というフィールドで夢を持って事に臨んでいる姿に非常に感銘を受けました。スポーツなどと同じように「仕事にも夢がある。そして、夢を持つことが出来る。」と。それからと言うものの、松下幸之助から始まり、本田総一郎・藤澤武夫・井深大・盛田昭夫など著名経営者の本を読み漁ったことを覚えています。

今の起業理由は、社会人なりたての頃に受けた時代背景の影響を実行に移し始めた、というところです。（株）セイルポートという社名で、前職の経験を生かして賃貸住宅再生事業を行なっています。再生事業と言っても、現在は賃貸マンションを所有されている家主様の空家対策事業として、リノベーション工事を行い、入居付が完了するまでサポートする事業を行なっています。この賃貸業界は非常に面白いマーケットで、旧態依然としたやり方では立ち行かなくなっています。積み上がる既存住宅（中古住宅）・需給ギャップ崩壊による空家の増大、相続対策一辺倒できた賃貸マンション経営・未確立の不動産再生手法・借り手ニーズの多様化…。これらの問題に対し、1つづつ丁寧に実行力を持って解決できる、お客様に寄り添った会社でありたいと考えています。また、新たに新規事業を行なっており、この本が皆様のお手元に届く頃には、軌道に乗っている状態になるべく日々奮闘しております。

小船ではありますが、必死に漕いで楽しい航海にしていきたいと思います。

## 日本列島が活躍の舞台です！

管工機材・住設機器総合商社  
プレハブ管加工・空調設備工事設計施工

**山陽工業株式会社**

代表取締役 高橋 宏明（11回生）

広島県尾道市高須町904番地  
<http://www.sanyo-gr.co.jp>

政府登録国際観光ホテル

**K 尾道国際ホテル**

尾道市新浜1-13-6  
TEL 0848-25-5931(代)

JR協定

**R 尾道ロイヤルホテル**

尾道市土堂2-9-27  
TEL 0848-23-2111(代)

日銀連・JR協定

**D 尾道第一ホテル**

尾道市西御所町4-7  
TEL 0848-23-4567(代)

<http://www.kokusai-hotel.com>

## 「広島 YEG 健男児会」

中野 淳司（19回生）

広島 YEG 健男児会とは、広島商工会議所青年部に所属するメンバーの中で、広島城北高校出身の卒業生27名で構成されており、本年度より活発に活動しております。健男児会では、経営者としての自己啓発と会員相互の連携を通じて、青年経済人としての資質の向上を図ることを目的としております。

さらに、本年度は、21回生の巣守佳之さんが広島 YEG の会長を務められていますので、私たちも積極的に広島 YEG の活動に取り組んでおります。



## 「広島 YEG 健男児会」

広島商工会議所青年部の 広島城北高校 OB で構成



2011年度スローガン

イノベーションスピリット

健男児会では、経営者としての自己啓発と会員相互の連携を通じて青年経済人としての資質の向上を目的としております。

本年度は巣守佳之さん（21回生）が広島 YEG の会長を務めておりますので、私たちも積極的に活動しております。ご興味のある方は是非ご連絡ください。

\* 広島 YEG = 広島商工会議所青年部



あの時君は、若かった。  
卒業後35年経ちました。

2010年11月29日に、リーガロイヤルホテル広島32階『サファイヤ』で、7期卒業生の懇親会をし、英語（グラマー）の谷山興佑先生を囲み和やかに会食しました。



### 新名簿発刊案内

同窓会では、会員相互の親睦をはかるため、5年ごとに『同窓会名簿』を発刊しております。最近では2010年12月に最新版を発刊しました。

名簿（1冊5,000円（消費税・送料込み）の購入を希望される方は下記までご連絡下さい。

同窓会事務局（同窓会名簿係） 082-229-0111 平日10時から12時、13時から16時

### HP協賛広告案内

同窓会では2009年に、学園の広報活動の支援、同窓生の職業・事業法人・医療法人等の紹介、同窓生に対する情報発信などを主な目的としてホームページを立ち上げました。

HPでは、自己アピールの一環として、協賛広告を募集しております。

金額は年3,000円です。また、リンク先も同時に募集しております。

詳しくは、同窓会事務局（電話 082-229-0111）までお願いします。

HPアドレス <http://www.hiroshimajohoku-dousoukai.jp/index.html>

広告、元気！



■朝日新聞社直属  
株式会社 広島朝日広告社

専務取締役 佐伯 祐司（12回生）

本 社／広島市中区八丁堀11-28  
TEL(082)228-0131 FAX(082)221-1718  
福山支社／福山市霞町1丁目1-24(住友生命福山ビル5F)  
TEL(084)932-0191㈹ FAX(084)932-0561

## 近況報告

## 巣守 佳之 (21回生)



21回生の巣守と申します。私は一昨年、車やバイクのナンバープレートを製造する会社を父親から引き継ぎました。わが社の仕事柄、ナンバープレートに関するトピックスについてご紹介させていただきます。昨今、「船」や「こいのぼり」などのカタチをしたものや人気漫画のキャラクターが入ったものなど、独自の形状あるいは図柄が入ったバイクのナンバープレートが全国に広まっています。そのパイオニアは愛媛県松山市の「雲をイメージしたかたち」のナンバープレートで、平成19年7月に導入されました。以来、現在約35種、45の自治体で採用されています。

これらのプレートには、地域振興や観光振興の面だけでなく、郷土愛や市民としての誇りを育むこと、地域の一体感を醸成することなどの効果も期待されています。いずれも地域を象徴するかたちや絵柄を探り入れたデザインですから、弊社もそれを最大限尊重しながら製品づくりに取り組んでいます。それぞれ仕様や製法が異なるため、かたちにするまでは困難なことがあります。視認性や判読性など、ナンバープレートが求められる基本的役割を果たしつつ、いかに「地域の思い」を具現化するか? 真剣勝負は今後ますます増えていきます。

さて、私は、この4月から広島商工会議所青年部の会長を務めています。当青年部は、現在249名の会員を有していますが、なんと、その1割以上が城北OBです。あの長くて急な上り坂で育ってきたせいか、我々、城北建男児の結束は意外に強く、同窓という新しい出会いを得て、世代を超えた交流と親睦を深めています。

また、最近、フェイスブックの縁もあって、ある同級生と25年ぶりに会う機会がありました。いざ会って話をするとブランクを感じるどころか、すぐに高校時代にタイムスリップして大騒ぎです。さすがに我々の歳になると見た目はすいぶん変わってきたましたが、本質的な性格はみんな変わっていません。同級生との語らいは何歳になんでも楽しく、大いに飲み、大いに笑いました。

あらためて城北に感謝!です。

## 30回生ゴルフ大会のお知らせ



久保 (旧姓長尾) 隆政 (30回生)

クラブ活動と友達づくりに明け暮れた城北学園を卒業して、17年の歳月が過ぎました。今では校舎や寮も立派に建て替わり、充実した環境設備や魅力的なカリキュラムなど、ますます発展していく母校を頼もしく思うと同時に、仕事やプライベートで母校の先輩方や同期生、後輩にお世話になることも多くあり、改めて城北学園の歴史と伝統の素晴らしさと、卒業生の多方面でのご活躍を実感しております。

3年前より「30回生の旧交を温め、相互の親睦と交流をはかる」ことを目的に毎年夏・冬2回、同期生でゴルフ大会を開催しております。ゴルフを始めたばかりの初心者から、猪崎君や森本君のようにストイックにゴルフ道を突めようとする者まで旧交を温めながら和気藹々と楽しんでいます。

学生当時はあまり交流のなかった者同士も、ゴルフや2次会の食事会などを通じて新たな友情が芽生えたり、仕事でつながりを持ったりと、とても有意義で楽しい一日を過ごしています。

現在は20名前後で開催しておりますが、2次会からの参加でも構いませんので、奮ってご参加ください。

第7回大会(広島国際ゴルフ倶楽部、幹事:森田君)は8月13日ということもあり、当同窓会誌配布時期には終了しておりますが、年末に行います第8回大会へ是非ご参加くださいますようお待ちしております。

末筆になりましたが、城北学園のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

幹事:久保 (長尾) 090-1884-2054

※年末のゴルフ大会、2次会へご参加の方は10月末までにご連絡ください



会長	久保 隆政	(30回生)	(旧姓 長尾)
総務部長	松本 誠司	(30回生)	
薬剤師	宮尾 研治	(1回生)	
リハビリ	津田 紀宏	(27回生)	
テーション部	植西 靖士	(29回生)	
	福元 貴基	(38回生)	



〒739-0452 広島県廿日市市丸石 2-3-35

TEL 0829-54-2426 (代表)

E-mail: jim@onoura.or.jp

## 統一地方選挙当選者よりメッセージ

広島市議会議員 沖宗 正明 (5回生)



4月に5期目の当選を果たすことができました。奥田耕一会長はじめ、城北学園同窓会の皆様に、あらためて感謝申し上げます。

最近の政治家を取り巻く環境は厳しいの一言です。「議員の数が多すぎる」「報酬が高すぎる」「特権など恵まれすぎている」などなどです。これらの批判はマスコミによる説教もありますが、その行きつくところは行政に対する議会の監視能力の低下です。わたくしは住民の多様な意見を反映するために、議員定数はむしろ増やすべきと考えています。また、報酬に関しては、活動に必要な金額は保証すべきでしょう。政治をホリエモンのような金持ちの道楽にしてはなりません。今年度から16%という世界一高い掛け率の議員年金も廃止になりました。このままでは、志を抱く熱血漢にとって政治が魅力を失うのではないかと危惧しています。

広島県議会議員 中本 隆志 (12回生)



平成7年に県議会議員に初当選以来、約16年余り、財政的にもシステム的にも益々混迷の度合いを深める地方議会の渦の中で、広島県発展のため日夜懸命の活動を繰り広げてきました。私が城北高校を卒業して、早くも30数年が経過しますが、今や同窓生も一万人を超え、卒業生が様々な分野で大活躍をしておられる姿を拝見するにつれ、本当に頼もしく思いますし、改めて自分も城北卒業生である事に誇りを感じながら、今後共、県政壇上で頑張っていきたいと思っています。

広島市議会議員 山路 英男 (24回生)



学園創立50周年、おめでとうございます。また城北中学校・高等学校在校生及び、ご関係の皆様には、益々ご健勝にてご活躍のことと、お慶び申し上げます。

さて、このたび、同窓生の皆さんへのメッセージの依頼を受け、正直、困惑いたしました。と言いますのも、私は在学中、優等生とは言い難い生徒でした。クラブも吹奏楽部に所属し、トロンボーンを担当していましたが、思うように吹けない日々が多くありました。そんな私を先生方は温かく見守り、ご指導ください、また多くの仲間も励まし、支えてくれました。今日の私がこうしてあるのも、城北6年間のお陰と言っても過言ではありません。

議員一年生の私ですが、これまでお世話をうけた多くの方に恩返しすべく、そして地域のため、広島市のために、精一杯務めで参る所存です。低迷する広島市の経済、高齢者の福祉事業、全国平均を上回る小・中学生の不登校問題など、多くの問題が山積みとなっています。また福島第一原発事故を受け、被爆地ヒロシマが本当に考えなければならないこと、支援しなければならないことは何なのか。また地球温暖化問題等、世界レベルで考えなければならない課題も多くありますが、城北で培った「城北健男」の魂で全力で取り組んでまいります。

広島城北学園の今後、ますますの発展と皆様のご活躍をお祈り申しあげます。

広島市議会議員 大野 耕平 (26回生)



この度の統一選挙において2度目の当選をさせて頂きました。私にとっての城北6年間は楽しい仲間に恵まれ、今の自分があるのも城北生活のおかげだと思います。まさか卒業してからこれほど城北にお世話になるとは思っていませんでしたが、多くの同窓の皆さんに勇気づけられ、城北に行って良かったと改めて感じています。皆さんにもこの思いを感じて頂けるよう私自身城北の為に出来ることをしていきたいと思います。

皆さんのご期待に沿えるよう頑張ってまいります。

家庭用ルームエアコンから大型ビル空調まで  
設計・施工・修理・保守メンテナンス  
お気軽にお電話下さい

ジェーシーエンジニアリング株式会社

代表取締役 大沢 繁治 (2回生)

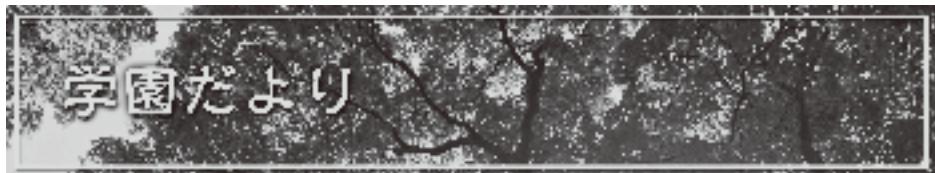
広島市東区戸坂千足2丁目3-10  
TEL:082-516-1166

ひかり電話のご用命は…

◆DEK 小川電気通信株式会社

〒733-0022 広島市西区天満町9番17号  
電話 (082) 291-0001 Fax (082) 232-1313  
IP電話 050-3345-3687 (OCN)

小川光博 (4回生) 小川薰 (6回生)  
小川智久 (32回生) 小川貴裕 (35回生)



## 学園創立50周年

学園は2011年10月11日で創立50周年を迎えます。学園の歩んできた歴史を振り返るとともに、今後の発展を願い「学園創立50周年記念事業」を、学園が主体となり同窓会、中高PTA、幼稚園保護者会の協賛のもと実施することとなっております。

- (1) 式 典 2011(平成23)年10月8日(土) 10:00～ 本校体育館
- (2) 祝賀会 2011(平成23)年10月8日(土) 14:00～ ANAクラウンプラザホテル広島
- (3) 創立50周年記念誌の発刊

なお、式典、祝賀会への参加を希望されます方、記念誌をご希望の方は、同窓会事務局（電話082-229-0111）までご連絡ください。



## 学園人事異動

今年3月末を以って退職された先生は、以下の方々です。長年、学園のためにご尽力下さりありがとうございました。退職された先生方の今後益々のご多幸をこころよりご祈念申し上げます。

教頭	難波 和樹 先生	理科	勤務32年	
教諭	杉本 則夫 先生	社会科	勤務39年	※1
教諭	井上 雅行 先生	英語科	勤務38年	
教諭	吉川 徹忍 先生	社会科	勤務32年	※1
教諭	長岡 大起 先生	英語科	勤続6年	
教諭	斎藤 卓将 先生	保健体育科	勤続6年	
舍監	上田 剛士 先生		勤続3年	
舍監	岩井 竜彦 先生		勤続1年	※2

※1 2011年度社会科講師として引き続き勤務。

※2 2011年度保健体育科教諭として引き続き勤務。

## 退職して

## 難波 和樹



全ての事物は時間の流れの中で外見は同じでも微細な部分は刻々と変化している。

自分と思う自分でさえ、微細な部分で変化している。また、全ての事物はその単一の事物だけで存在するのではない。全ての事物は他の事物と関係付けられる。ひとつの事物は他の事物に影響を及ぼしながら、他の事物から影響をうけ、微細な部分で変化しながら、他の事物との関係も変化し続ける。人も自分自身が変化しながら他者や事物との関係が変化し続ける。自分の思いを意識的に反映できるのは自身の変化の向きだけではないだろうか。

私も主に活動していた学校という環境の中で人や事物などから影響を受け、微弱ながら影響を与えてきたように思う。その中で私は自身の変化の向きを模索し続けてきた。そして、ある時期から新しい環境の中で新しい人や事物から影響を受け、与えていきたいと思い始めた。今まで堅固な集団の一員として他の集団や人との関係を持ってきた。今からは、一個人として他の集団や人との関係を持っていくのであろうが、その関係は望むなら、静かでゆったりとし、強い影響を与えることもないだろう。

石井 計次(8回生)

## 鶴羽根神社 披露宴会場 二葉

結婚式・ご披露宴  
ご宴会・お宮参りの会食  
ご結納・誕生日の会食  
七五三の会食等

広島市東区二葉の里2丁目5-11  
TEL (082) 261-0191 FAX (082) 263-7151  
<http://www.geocities.jp/qwnmc633/>

## かき船 かなわ

住 所 / 〒730-0051  
広島市中区大手町3丁目平和大橋東詰  
電話番号 / 082-241-7416 FAX番号 / 082-241-3493  
HPアドレス / <http://www.kanawa.co.jp> 三保 二郎 (9回生)



く、受けることもない関係でありたい。私は中学生であった頃から書道で教えていただいた「行雲流水」という言葉が心に浮かんでは消え続けてきた。この関係はその言葉が表すひとつのイメージである。

最後に生徒、保護者、先生方そして組織としての城北によって、長い年月の間色々な影響を与えて私自身を形成してもらった。城北を取り巻く環境は変化し、私に影響を与えた人、物、組織も変化しているが長い時間で一塊として考え、その総体に対して感謝するとともにこれからも変化し続けるそれらに対して、それ自身の中で良い向きに変化され、他に対して良い影響を与え、環境から良い影響を受けられることをお祈りしたい。

## 退職して

## 杉本 則夫



私は1972年4月広島城北中・高校の社会科教員として採用され、今年の3月で退職しました。この学園で39年間お世話になりました。

教員になりたての頃、元気いっぱいの生徒を前に、ちゃんとできるのかなと不安を覚えたものです。幸いなことに、教職員の皆さん、実は素直な生徒

の皆さんのおかげで定年まで勤めることができました。心より感謝いたします。

本校の特徴である海外短期研修でニュージーランド、イギリスへ行ったことは良い思い出です。生徒諸君は現地での生活にすぐなじんでいます。引率の私も英語に苦労しながらも、どうにか生活を楽しむことができました。いろいろな方のお世話になりながら、一人でやるべきことはきちんとやるという生き方の大切さ、外国においてより鮮明に実感しました。こうした体験を教室で語るのは愉快なことです。

教育の世界も課題が多い中で、本学園は創立50周年を迎えます。学園の今後のますますのご発展をお祈りいたします。

## 退職して

## 井上 雅行



城北学園創立50周年おめでとう御座います。

振り返ってみると、城北学園は、私の人生60年うちの44年間を過ごした場所です。生徒で過ごした6年間には、校名が鯉城学園から城北学園に変わるような大事件も経験しまし

た。「先生、僕たちは公立学校に転校するのですか?」と不安そうに尋ねる生徒達に、清水先生は「君たちは何も心配しないで勉強すればいい。」と答えて下さり、一生懸命授業を続けて下さいました。このとき先生達は数ヶ月給料をもらわていなかったそうです。

今でもそうですが、城北学園の最大の教育環境は、今職員室におられる先生です。生徒のことを常に一番に考えて下さる先生達です。これからも、生徒達の事を宜しくお願いします。私が英語の教師になったのは、恩師である初鹿野先生と出会った事が最大の理由です。初鹿野先生に憧れ、こんな英語教師になりたいと思ったからです。三十五年間ちかく先生と机を並べて仕事をするなかで、先生は、出来の悪い私に多くの事を教えて下さいました。私がこれまで英語教師を続けてこられたのは、一重に初鹿野先生の指導があったからだと心から感謝しています。

教師として過ごした38年間にはいろいろな出来事がありました。1977年には私学振興財団の研修員として、アメリカのベンシルバニア州立大学で、3ヶ月間研修させて頂きました。研修で身に付けた知識は、自身の授業に大いに役立ったと信じています。

サッカーチームの顧問も長く続けさせてもらいました。全国大会につながる春の高校総体、秋の高校選手権では広島県3位になることが出来ました。新聞やテレビ放送にも「新興勢力表れる」と報道されました。宮本先生が高校1年生の時でした。残念ながら全国大会には行けませんでしたが、選手達は私に本物の感動を与えてくれました。試合が終わったとき、感動で身体が震え、目頭が熱くなったことを今でもはっきりと覚えています。たった十数名の生徒でよくここまで努力してきたと涙が止まりませんでした。

その後、病気でサッカーチームの顧問を退いた時、二宮先生の誘いで写真部の顧問にさせてもらいました。写真部では県代表の生徒の引率として、青森県の下北で開催された全国総合文化祭に参加させて頂き、貴重な経験をさせてもらいました。写真部の活動を通して、広島県内だけでなく、全国の先生達や生徒諸君と出会うことができました。いまでも連絡を頂く顧問の先生がおられます。

始めて20年近くになる国際教育プログラムでは、アメリカやイギリスそしてオーストラリアにも多くの友人が出来ました。オーストラリアのYVGSと本校の歴史初の姉妹校縁組みを結ぶことが出来ました。そして海外の大学を目指す何人かの卒業生には、世界に羽ばたいていく役にも立てたのではないかと思っています。

この春、語り尽くせないほどの思い出と共に城北学園を去りましたが、私と一緒に城北で過ごした友人や、恩師や同僚の先生達に感謝しながら、これから永遠に我が母校「城北学園」が発展し歴史を重ねてくれることを祈っています。



祝弔生花・花輪・寝台車・ご葬儀

創業昭和六年  
株式会社

五  
屋

児玉 賢司 (13回生)

■本社／広島市南区段原南1丁目20-11

TEL (082) 261-4949 24時間・年中無休

葬儀・法要会場 URL <http://www.tamaya4949.jp>  
・光徳会館 (南区皆実町) ・松源山 (安佐北区落合)

・教伝寺会館 (西区古田台) ・やすらぎの杜 (安芸区矢野)



耳鼻咽喉科  
くにもと医院

アストラムライン 大原駅・フレステラ駅

診療科目 耳鼻咽喉科

アレルギー科

休診日 木曜午後・土曜午後・日曜・祝日

國本 優(15回生)

診療時間 月 火 水 木 金 土

午後1:00~12:00 ● ● ● ● ●

午後3:30~6:30 ● ● ● ● ●

※木曜完全予約+手術

TEL.082-811-8133

沼田町伴中大原5769-7

## 生徒たちから学んだこと

吉川 徹忍



私はこの広島城北学園（小学校から中・高校）に三十二年間勤めさせていただき、念願であった命と平和の大切さを児童・生徒たちと学び合わせていただきました。

二十年前、中・高校に移籍し、クラブ活動の中で生徒たちと学校のある戸坂地域や身内のお年寄り（祖父母）か

ら戦争・被爆体験の聞き取り調査を始めました。日頃の暮らしの中で、学び・考え・調べ・表現する労力を身につけ、人格を磨いてほしいと思ったからです。

取り組みの中で、むしろ生徒たちから貴重な課題を教えられました。一つは証言を通して、時流に流れず、何が歴史的真実かを彼らが見抜き始めたことです。「再び戦争という過ちを繰り返さないために、物事をしつかり見きわめ、自分の頭で考え、おかしいと思ったことははっきり意見を言う」（高一）。

二つ目は、平和の大切さを足元から学び、人間交流を深めることで、地域の人々と共感することです。「地域の人々と交流もできたすばらしいものでした。最後に残った気持ちは“楽しかった”です。どんなに重い内容でもためになる学習は楽しいものなんだなあ」（高二）。

最後にお年寄りに接することで、命の尊厳と豊かな人生観にふれ、責任ある生き方を求めようしてくれたことです。「おばあちゃん達と話し合うことで豊かな人間性を身につけていけばいいと思います。このことは未来を担っていく僕たちに必要なこと」（高一）です。

生徒たちがつがんだこの三つの実践の成果は、私たちにとって、今日までの学習課題ともなりました。真実を見抜くには自立的に物事を見る力を養い、教科学習（歴史など）の中で深め、視野を広め、お年寄りをはじめとした多くの人々と手を結び、学力を高めていくことが大切だということです。感謝しています。

## 着物実習へOBの協力



去る2011年7月、高校1年生の家庭科の授業の中で着物実習がありました。担当の財満先生より「着物の着付けを授業で生徒にやらせたい」と話を聞き、それでは、と同窓会副会長でもある『着物のみやび』の中野富博さん（6回生）を紹介したところ、「母校のため、後輩のため」と快く引き受けくださいました。

高校1年は5クラスありますので、5回も来校してくださいました。丁度夏でしたので、着物というよりは「浴衣」の着付けとなりました。当日は、弟の中野豊さん、息子の正士さん（35回生）が着物について説明をされ、社員の女性の方に浴衣姿を披露していただきました。

その後、実際に着付けの指導をしていただきました。生徒たちは、慣れない（初めて見る？）浴衣に戸惑い、悪戦苦闘しながらも楽しく学んでいたようです。皆様、お忙しい中ありがとうございました。

ケイソン  
啓聖高等学校との

## 姉妹校提携について



笹川 俊春（国際理解教育部）

昨年10月15日、理事長、校長、国際理解教育部長と担当者の4名で韓国・大邱市の啓聖高等学校を訪問し、姉妹校提携調印式に出席しました。当日は啓聖高等学校104回目の創立記念日であり、啓聖学園理事長、校長をはじめとする教職員、そして、高校3年生全員に迎えられ、調印式に臨み、無事、姉妹校提携協定書の調印を済すことができました。また、今年2月23日には啓聖高等学校から理事長や校長をはじめとして教職員13名、生徒16名の訪問団を迎えて、姉妹校提携協約書の調印式を行いました。本校からも理事長、校園長をはじめとして同窓会会長、PTA会長も出席し、全校生徒が訪問団を迎える中、滞りなく協約書の調印を終すことができました。さらに、調印式後、生徒たちはディスカバリーームで短い時間でしたが交流会を持ち、親交を深めました。こうして本校の歴史にまた新たな一步を記すことができました。

啓聖高等学校はキリスト教系の男女共学の私立学校で、韓国でも有数の伝統を誇る進学校です。重要な文化財に指定されている校舎にその伝統の重みを感じました。また、スポーツも盛んで、柔道を必修科目とし、オリンピック代表選手を輩出しているとのことでした。本校にとってよきパートナーと言える学校だと確信しています。

今回の姉妹校提携は国際化の時代に対応できる人材の育成という理念の一環として取り組んだものであり、これから世界において重要な位置を占めるであろうアジア諸国との交流は大きな意味があると考えています。また、具体的な交流についても、今や世界言語となった英語をコミュニケーション言語としてことで、本校生徒の英語学習への意欲向上にも繋がると信じています。さらに、将来的には、以前から交流のあったオーストラリアのヤラバーレーグラマースクールやイギリスのハイクリフスクールという欧米圏の学校を巻き込み、日本・アジア・欧米のトライアングルでの国際交流を展望しています。こうした国際交流を契機に異なる文化に触れ、自分自身を見つめ直すことは、城北生にとって非常に意義深く、重要なと考えています。

“楽しさ” “感動” “驚き”  
大切な食の空間の Grill  
各種宴会・会議法要弁当・クラス会等に  
ご利用ください。



〒730-0022  
広島市中区鏡山町6-23 ピュアコート橋本1F  
☎(082) 242-8088  
<http://www.hao-grill.com>



## ◆◆◆ 僕たち 頑張っています！ ◆◆◆

## &lt;中学校&gt;

## 【テニス部】

第38回全国中学生テニス選手権大会広島県予選

第1位 (→中国大会へ出場)

## 【バドミントン部】

平成23年度広島市中学校選手権男子北ブロック大会

男子団体戦 第3位

平成23年度広島市中学校バドミントン選手権大会

男子団体戦 第3位

## &lt;高等学校&gt;

## 【自転車競技部】

第44回島根県自転車競技選手権大会

個人 第1位

(少年スプリント、少年ポイントレース、少年4km速度競走) など

平成23年度広島県高等学校自転車競技選手権大会

個人 第1位

(3kmインディヴィデュアル・バーシュート、スクラッチ) など

チーム 第1位

(4kmチーム・バーシュート) など

総合成績 第1位

第64回広島県高等学校総合体育大会

個人ロードレース 第1位など (→インターハイ出場)

ロード総合 第1位

個人 第1位

(3kmインディヴィデュアル・バーシュート、スプリント、ボ

イントレース、スクラッチ、4km速度競走) など

チーム 第1位

(チームスプリント、4kmチーム・バーシュート、トラック総合、トラック・ロード総合)

第43回中国地域高等学校対抗自転車競技選手権大会

個人 第3位 (スクラッチ) など

## 【少林寺拳法部】

第5回全国中学生少林寺拳法大会 広島県予選会

・男子団体演武の部 第1位 (→全国大会へ出場)

・男子組演武の部 第2位など (→全国大会へ出場)

・男子単独演武の部 第1位など (→全国大会へ出場)

## 第46回中国地域高等学校対抗自転車道路競争大会

・ロード団体 第1位

・個人 第2位

(個人ロードレース) など (→4名がインターハイ出場)

## 【陸上競技部】

第64回広島地区高等学校春季陸上競技選手権大会

第3位など

第64回広島県高等学校総合体育大会

男子5000m競歩 第8位

## 【少林寺拳法部】

第64回広島県高等学校総合体育大会

・男子総合の部 第1位 (6年連続)

・男子団体演武の部 第1位 (→中国大会・全国大会へ出場)

・男子単独演武の部 第1位 (→中国大会・全国大会へ出場)

・男子組演武の部 第2位 (→中国大会・全国大会へ出場)

第21回中国高等学校少林寺拳法選手権大会

・男子団体演武 第3位

## 【ハンドボール部】

第62回中国高等学校ハンドボール選手権大会広島県予選

第2位

平成23年度広島地区高等学校ハンドボール春季大会

第1位

平成23年4月15日

## 平成23年度大学入試合格実績(抜粋)

大学 H23(現) H22(現) H21(現)

北海道大 1(1) 3(1) 3(2)

山形大 1(1) ( ) ( )

茨城大 1(1) ( ) ( )

筑波大 1(1) ( ) 2(2)

千葉大 ( ) ( ) 2(2)

東京海洋大 ( ) ( ) 1(1)

電気通信大 ( ) 1(1) 1(1)

東京大 ( ) 1(1) ( )

東京医科歯科大 1(1) ( ) ( )

東京外国语大 1(1) ( ) ( )

東京工業大 ( ) 1(1) ( )

東京農工大 ( ) ( ) 1(1)

横浜国大立 5(1) ( ) 1(1)

信州大 1(1) 3(1) ( )

岐阜大 ( ) 1(1) 1(1)

三重大 ( ) 1(1) 1(1)

滋賀大 1(1) ( ) ( )

京都大 ( ) 2(2) 2(2)

京都工芸大 2(1) ( ) 2(2)

大阪大 10(4) 4(3) 4(3)

神戸大 3(2) 3(1) 1(1)

和歌山大 ( ) 1(1) 1(1)

鳥取大 1(1) ( ) 1(1)

鳥根大 ( ) 1(1) 2(2)

岡山大 ( ) 2(2) 1(1)

広島大 25(12) 20(5) 25(15)

山口大 17(12) 9(8) 13(8)

徳島大 1(1) ( ) 2(1)

鳴門教育大 1(1) ( ) 1(1)

愛媛大 11(8) 7(5) 5(5)

高知大 1(1) ( ) 1(1)

九州大 5(3) 3(1) 6(3)

九州工大 3(2) ( ) 4(4)

大学 H23(現) H22(現) H21(現)

福岡教育大 ( ) 2(2) ( )

佐賀大 ( ) 1(1) ( )

長崎大 ( ) 3(2) 1(1)

熊本大 ( ) ( ) 1(1)

大分大 1(1) ( ) 1(1)

宮崎大 1(1) 2(2) ( )

鹿児島大 1(1) ( ) 3(2)

琉球大 1(1) 1(1) ( )

国立大 計 96(53) 72(39) 91(59)

長崎県立大 ( ) 1(1) ( )

宮崎公立大 ( ) 1(1) ( )

公立大 計 25(16) 17(12) 15(4)

大学 H23(現) H22(現) H21(現)

慶應大 13(8) 5(4) 7(7)

早稲田大 23(14) 12(6) 9(7)

上智大 5(3) ( ) 1(1)

東京大 42(26) 20(9) 31(28)

明治大 31(18) 19(4) 21(14)

青山学院大 6(3) 7(4) 5(3)

立教大 6(2) 9(5) 7(2)

中央大 16(8) 12(4) 12(3)

法政大 18(4) 25(8) 6(1)

関西大 23(10) 20(7) 22(12)

関西学院大 42(31) 25(8) 28(18)

同志社大 34(16) 47(29) 38(26)

立命大 55(30) 38(20) 51(24)

芝浦工大 20(13) 8(1) 11(5)

東京農大 6(4) 4(3) 12(9)

日本大 23(13) 25(13) 24(14)

近畿大 20(18) 12(6) 29(24)

広島修道大 35(32) 29(20) 42(34)

広島工大 15(13) 11(8) 10(10)

広島国際大 18(16) 11(11) 12(12)

岡山経済大 9(9) 8(8) 12(10)

■歯学部歯学科

大学 H23(現)進学 H22(現)進学

東京医科歯科大 1( ) 1( ) ( )

広島大 1( ) 1( ) 1( )

東京歯科大 2( ) ( ) ( )

明海大 ( ) 1(1) 1(1)

愛知学院大 1( ) ( ) ( )

■医学部医学科

大学 H23(現)進学 H22(現)進学

東京大 ( ) 1(1) 1(1)

岐阜大 ( ) 1( ) 1( )

下関市立大 2(1) ( ) 1(1)

愛媛医療技術大 ( ) ( ) 1(1)

高知工科大 ( ) 1(1) ( )

北九州市立大 1( ) 1(1) ( )

九州歯科大 1( ) ( ) ( )

18 (3) 13

医学部 計 7 (1) 4 18 (3) 13

■歯学部歯学科

大学 H23(現)進学 H22(現)進学

東京医科歯科大 1( ) 1( ) ( )

広島大 1( ) 1( ) 1( )

東京歯科大 2( ) ( ) ( )

明海大 1( ) 1(1) 1(1)

愛知学院大 1( ) ( ) ( )

医学部 計 7 (1) 4 18 (3) 13

■医学部医学科

大学 H23(現)進学 H22(現)進学

東京大 ( ) 1(1) 1(1)

岐阜大 ( ) 1( ) 1( )

東京歯科大 2( ) ( ) ( )

明海大 1( ) 1(1) 1(1)

愛知学院大 1( ) ( ) ( )

# 教育実習生より



法政大学 通信教育部 文学部 日本文学科

平田 真樹 (36回生)

長かったようで短い3週間の教育実習を無事終えることができました。本当に充実した教育実習でした。卒業してから10年ぶりに帰ってきた城北は、校舎は違えど、すばらしい教員の先生方、生き生きとした生徒たち、共に変わることなくあの頃のままでした。初めはとても緊張していて不安に包まれていましたが、そういう先生方や生徒たちのおかげで、いつの間にやら緊張もほぐれ伸び伸びとやらせていただくことができました。心から感謝申し上げたいと思います。

さて、私は現在東京都のある公立中学校で学習支援員として働きながら教員を目指しています。もちろんそこでも学ぶことはたくさんありますが、城北での教育実習はまたそれとは違う学びがたくさんありました。何より違うことは、先生として授業を行うということです。大学の授業内で模擬授業をする経験はありましたがあ、生徒たちの前で授業を行うことは想像をはるかに超えるものでした。授業のための指導案に四苦八苦し、いざ授業となると指導案通りにいかないことの連続でした。それでも何とか失敗を繰り返し、理想通りの授業をすることができた時の感動は一生忘れる事はないでしょう。そして何よりも、授業を終えた後の生徒の表情や元気いっぱいの「ありがとうございました」は、今でも心に強く残っております。それがまた私の教員になるという目標を後押ししてくれています。授業は、指導者一人でするものではなく、生徒たちあってこそだということを実感し、学ぶことができました。この経験を糧に良い教師になれるよう精一杯精進する次第です。

最後になりますが、お忙しい中教育実習生として受け入れて

くださった校長先生をはじめとする教職員の先生方には、感謝しても仕方ないほどです。また、厄介な仕事を嫌な顔一つせずに引き受けてくださった指導教諭の黒瀬二郎先生にも改めて感謝する所存です。本当にありがとうございました。

東京大学 大学院 総合文化研究科  
渡辺 裕多 (40回生)

教育実習の終わりを迎えた今、オリエンテーションから延べ3週間、毎日のことがありありと思い出されます。最初は慣れるのに精いっぱい、拙い授業もありましたが、場を重ねることで自分の中でもしっかりとものを持てるようになりました。特に担当教諭の林先生には大変お世話になり、良い点は良いと言って下さり、改善すべき点は的確にアドバイスを下さり、明らかにそれらが授業の回数を重ねることの改善につながったと思います。また、生徒の「わかった」「なるほど」という言葉に励まされ、それが自分自身の授業の改善に繋がったこともあります。授業のほかにもクラス運営や生徒会活動にも参加させていただき、教職の大変さおよびやりがいを感じることができました。3週間と短い期間でしたが、本校で過ごした貴重な時間は一生に渡って心に残ること思います。本当に多くの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

熊本大学 文学部  
和田 直樹 (41回生)

大学側からの指示で3週間だと思っていた実習を4週間行うことになったが、最初にそれを聞いた時は卒論や授業の遅れが大きくなつて辛いなど正直思っていた。しかし、実習を終えた今では4週間も学ぶ機会をいただけてよかったですと断言できる。研究授業は他の実習生に合わせて3週目を行つたが、反省点も多々あり、それを4週目で修正できたり、4週目でも新たな課題も発見でき、教員志望の身としてはまたとない貴重な経験となつた。

実習中に常に感じていたのは、頭の中では理解していることを生徒にわかりやすく伝える事の難しさである。最初の方は、発問などはするものの上手く返答を活用できず一方的に説明する授業になつて生徒には退屈な授業であったと思う。回を重ねることで改善できた部分もあったが、課題も多く残り、教師の

厳島神社造酒所

清酒 釀造元

株式会社 小泉本店

広島市西区草津東三丁目3-10  
TEL(082)271-4004 FAX(082)271-4026  
専務取締役 小泉 浩平 (22回生)

Bar AILY-QUE

洋・西倉 アイリーグ

Tel:082-247-6524

営業時間

Weekday pm 18:00 ~ am 3:00 (L.o.2:30)

Weekend pm 18:00 ~ am 4:00 (L.o.3:30)

Sunday Close

〒730-0029 広島市中区三川町2-2 サンリバービル 2F 24回生 三宅 晴実



難しさと大変さを実感できてよかったです。

最後になりましたが、4週もの間、忙しい中多くの時間を割いて丁寧な指導をしてくださった桂先生、イレギュラーな4週目に授業をする機会を与えてくださり、改善点などをわかりやすく指導してくださいました。亀田先生には心よりお礼申し上げます。

関西大学 総合情報学部

田口 謙 (42回生)

今回、教育実習生として4年ぶりに城北に帰ってきました。最初のうちは、自分が教壇に立ち、生徒相手に授業をすることが本当に出来るのかという不安がありました。しかし、実習を行う上での目標であった「人に物事を伝える（教える）にはどうしたらよいのかを学ぶ」ということを意識して取り組みました。

授業実践では、情報を担当させていただきました。実際に授業を行ってみると、人（生徒）に物事を伝える（教える）ことの難しさを肌で実感せられました。そこで、生徒全員に興味を持たせ、理解させることを一回一回の授業で意識して取り組みました。他の先生の授業を何度も見学させて頂き、生徒を引き付ける話し方や板書方法を学び、自分の授業へ取り込んでいました。今回の教育実習でたくさんのことを新しく学ぶことができ、とても価値のある内容の濃い2週間を送ることが出来ました。この2週間の経験は、私のこれから的人生の素晴らしい財産になると思います。

最後になりましたが、担当教諭の戸高先生をはじめ、多くの先生方に大変お世話になりました。この素晴らしい経験が出来たのも先生方のご指導の賜物だと思っております。これからは、この経験を活かし、さらに精進していくことを思っています。

広島修道大学 人文学部 人間関係学科教育学専攻

久留島 通之 (42回生)

こんにちは、42回生、広島修道大学人文学部人間関係学科教育学専攻から参りました、久留島通之と申します。今回の実習では、中学校2年生のA組を、教科は中学校の社会を担当させていただきました。

3週間という期間は、実習が始まる前までは長いと思っていたが、実際にやってみると本当に早いものでした。クラスの生徒は最初の方は、緊張からかあまり話しが弾みませんでしたが、日を追うごとに慣れ親しみ生徒たちからも積極的に話しかけてくれるようになりました。

実際に授業をしてみて気付いたのは、想像をはるかに超える教材研究の大変さでした。50分の授業を作るために必要な時間は相当な時間がかかることに驚くとともに、先生の凄さに気付きました。

最終日には、A組のみなから色紙を受け取ったときには、本当に感動しました。ご迷惑をおかけしましたが、非常に有意義な時間を過ごさせていただき、城北学園の先生方、生徒の皆さんに感謝しています。

佛教大学 社会福祉学部

下原 正嗣 (42回生)

3週間の教育実習は長いようで短いものでした。

教育実習が始まる前までは不安や緊張でいっぱいでしたが、実習が始まると生徒・先生方のおかげで、順調に実習を送ることができました。

教師という仕事は私が生徒の時に思っていたのと違うことに気づきました。教師は授業を教えることだけだと思っていたが、この実習で教師は授業だけではなく、部活・生活など様々なところで指導があることに気がつき、今まで見たことのない教師の姿を見ることができました。授業は教材研究が大事であることをこの実習でわかりました。教材研究がしっかりしていないと、良い授業にならないということが実際にみてわかりました。教科書だけではなく、それ以外の知識も必要であることがわかりました。また、授業の主役は生徒であり、良い授業・悪い授業関係なく、生徒にとって授業には変わりないということを知りました。

最後に、実習を受け入れてくださった校長先生をはじめ、先生方には大変お世話になりました。特に、3週間ご指導いただいた亀田先生、本当にありがとうございました。

岡山理科大学 理学部 応用数学科

藤岡 勇貴 (42回生)

不安と緊張で始まった教育実習は、6年間お世話になった山本先生のご指導のもと、大変充実した3週間となりました。ホームクラスのH2Bでは、授業の他に朝のSHRや暮会などを担当させていただき、生徒と多く触れ合うことが出来ました。改めて城北生と触れ合い感じたことは、城北生はとても純粋だということです。特に校内でそれ違ったときは、どの生徒も元気に挨拶してくれました。城北魂ここにあり、を感じる瞬間でした。

授業では、自分の思い通りには全く行かず、葛藤と反省ばかりでした。授業のテンポ、発問の仕方、板書の工夫、全員の生徒を見渡す目、授業の関連性、50分の授業の中には私の想像をはるかの越える先生のテクニックが凝縮されていたんだなと気付きました。反省点ばかりの授業を繰り返していた私ですが、その度に丁寧に優しくご指導下さった山本先生には感謝してもしきれません。

山本先生に「自分のやり方が正しいと思う先生にはなっては

賃貸マンションを所有されている家主様、空室でお悩みではありませんか？

実行力で解決致します。

18部屋実績（半年）平均空室期間2年 → 10日で実質賃料2割UPで入居先

代表取締役  
西野 量 (1995年卒・30回生)  
(株)セイルポート  
〒542-0085 大阪市西区土佐堀通1-9-14  
TEL 082-504-6311

セイルポート 検索

「リノベーション工事」と「入居募集サポート」による空室改善をご提案します。

食べで！ 飲んで！ 遊んで！

久保田 耕一 (32回生)  
飲食街  
REXTOWN  
久保田 耕一 (32回生)  
飲食街  
REXTOWN

マコトキャラクター  
Agumon (40回生)

お店情報  


いけない。自分の授業が最高だと思う先生になってはいけない。自分が偉いんだという先生になってはいけない。」と教わりました。絶えず研究と修養をし続ける山本先生だからこそその言葉だと感じました。私も常に向上していけるような教師になる、と決意しました。

また研究授業では、数学科の先生全員、校長先生、田原先生など多くの先生方が来て下さり、ご指導下さいました。また、ホームルームの下木先生をはじめ、その他多くの先生が常に気にかけてくださいました。

本当にこんな温かい城北学園の卒業生ということが誇りに思います。本当にありがとうございました。

愛媛大学 理学部 生物学科  
塚野 清人 (第42回生)

今回、久しぶりに母校である城北学園に戻って来ました。教育実習1日目には、これまで学生として登校していた学校に自分が「教師」として登校するということを考え、新鮮な気持ちもありつつ、また不安にも駆られました。しかし、教育実習生としてやって来た自分に対して、城北の生徒達は非常に親しく接してくれ、先生方にも丁寧な指導を行って頂けたことで、当初感じていた不安はすぐに無くなりました。

さて、この度の教育実習で自分が一番学んだことは——実際に教師になってどこかの学校へ勤め始める、その際には大切なことがあります。それは『生徒達への第一印象が大事である』ということです。現に、自分は生徒達から親しく接してもらうことで、生徒達に対して自然に接していくことが出来るようになりました。それと同様に、教師側からも生徒達に対して良い第一印象を与えることで、それからの教師生活は円滑なものになるのだろう、と感じました。

教育実習は2週間という非常に短い期間で、またその間にも様々な学校行事が重なり、本当にあっという間の実習でした。しかし、その短い期間の中で学べたことはたくさんあり、充実した実習生活を送れたと思います。このような充実した実習を行なうことが出来たのは、先生方の丁寧な指導と、同じ実習生達の存在でした。今回の『実習を終えて』の中で、深く感謝を述べさせて頂くと共に、城北学園がこれからも良い学校であり続けることを願います。

山口大学 物理情報科学科 物理専攻  
木村 篤志 (42回生)

教壇に立たないならば、自分が得た知識はそのまま得た知識として忘れないようにすればいいけれど、教壇に立つ以上、教師として自分が得た知識を生徒に伝える使命があります。僕は自分の知識を大人数に説明することの難しさを知りました。

そして50分はとても短いので、「生徒に伝えたい情報」と

「必要なのが時間の関係上省く情報」を使い分けて、生徒が「興味をもてる授業」というものを作り上げていかなくてはならないことを痛感しました。

実習中、多くの失敗をしました。でもこの失敗を克服することが今の僕にとって大きな意味があると感じます。これからもっと教師としての修行が必要だと思いました。

最後に実習中に校長先生をはじめとした多くの先生方、特に夜遅くまで指導をしてくださった西梅先生、大変お世話になりました。これから教師を目指している現役生と卒業生の皆様へ、納得のいく授業ができると感じる先生は、相当な努力をなされた先生か、考えるのをやめた先生なのでしょう。僕は一生、努力していくと思います。

佛教大学 文学部  
丸山 大地 (43回生)

5/21から6/11までの3週間が終わりました。長いようで短い期間であり、一生で二度と忘ることのない21日間になったと思っております。ご多忙の中、未熟な私を実習生として迎えてくださった先生方に感謝いたします。

さて、私は2002年に城北中学校へ入学し、6年間の学びを経て卒業したことが、遠く昔のことのようで、うろ覚えの学生生活を思い返しながら、実習へ臨みました。

私の担当は高校二年生の地理であり、学級日誌と小さなチャートケースを抱え、緊張と胸が躍る心境の中、朝のホームルームへ向かいました。

教室前で深呼吸をし、勢いよく入室するとこころまではよかつたのですが、緊張していたせいか、黒板前のチョーク入れを落としてしまい、生徒からは笑われ、瞑目の号令も頭から吹き飛び、パニックになりました。あの時、生徒は私のことをどのように見ていたのでしょうか。

私は、このような状態で、次週からの授業には臨みたくはなく、この日を境に生徒へ積極的に話しかけるようにしました。毎朝、学校へ到着した後、授業前の教室を覗き、放課後にも残っている生徒と直接的なコミュニケーションを図りました。どれだけ忙くても、実習期間の内、これらを欠かさなかった日はありません。生徒を知るためにには、自身をも理解してもらわなければならぬと考え、また生徒一人一人の顔と名前と特徴を記したノートが今も私の手元に残っています。

そして、教育実習のメインである授業ですが、毎回が反省と改善の連続でした。基本的な知識の欠如があることで、不安に思っていることが表情や態度で表れてしまい、生徒に伝わってしまう。分かっていながらも、改善できず苦しました。

授業中、刻々と経過する時間、生徒と教室の雰囲気などが少し変化するだけで、頭に描いていた授業のストーリーが壊れることもあります。思い通りに進めることができません。50分という

医療法人社団 おおうち総合健診所くにき内科 院長 國木 弘道 (2回生) 〒730-0051 広島市中区大手町3丁目6-12 おおうちビル4~6階 TEL 082-542-5810(健診所)	弁護士法人 広島みらい法律事務所 弁護士 二國 则昭 (2回生) 本 所 〒730-0013 広島市中区八丁堀2-31 滝池ビル5F 電話 082(51)17772 FAX 082(51)17773 尾道支所 〒722-0036 尾道市東御町4-16 尾道駅前ビル2F 電話 084(2)1045 FAX 084(2)1046 URL: <a href="http://www.hiroshima-mirai.com/">http://www.hiroshima-mirai.com/</a>	医療法人・社団 瀬戸ハイム内科 院長 河瀬 徹 (3回生) 〒735-0011 広島県安芸郡府中町 瀬戸ハイム1丁目2番24号 TEL 082-285-0816
--	---	---

私の受け持つ授業時間は、生徒にとっても大切な50分であり、実習生だからと言えども、不甲斐ない授業をしてしまったことは深く反省しています。当たり前ですが、生徒は生きており、生き物相手に物事を『教える』という難しさ・やりがいを、生徒の皆さんと指導していただいた先生方に教わりました。

それでは、この実習で、一番の学び得たことを記して、終わるといいと思います。

私は「授業の主体は誰なのか」ということを日々忘れることが多く考え実践し、授業を行う者と受ける者の相互の関係が築かれた授業を行なうことが、教育を協育へと結びつけられるのではないかと思いました。指導していただいた先生方、私の授業を真剣に受けてくれた高校2年C組、D組の皆さん、私も実習生として受け入れて下さった全ての人に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

青山学院大学 文学部 フランス文学科  
佐伯 卓音 (43回生)

長いように感じていた三週間の教育実習はあつという間に終わってしまいました。

実習が始まるまで不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、指導教諭の黒瀬真造先生は「その不安な気持ちのまま、できればその不安に少しのワクワク感を加えて、力に変えてください。」とメールを下さいました。その一言にとても勇気づけられながら、城北の坂をまた上ることができました。

最初は、「普通」に授業をしていれば生徒は聞いてくれるだろう、という甘い考えを持っていました。しかし、いざ教壇に立つとなると生徒に伝えるということの難しさに直面しました。今まで自分が受けた「普通」の授業の素晴らしさに気付かされました。

実習生としてあらためて城北にきて、どの生徒も必ず挨拶をしてくれることに驚きました。城北の良さに改めて気付かされました。

最後に、お忙しい中でも教育実習生を暖かく受け入れて下さった指導教諭の黒瀬先生、校長先生をはじめ多くの職員の皆さん、大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

大阪大学 文学部  
桧山 慎平 (43回生)

昔から教師という職業に憧れを抱き、いつか教師になりたいと思っていた自分にとって教育実習は、教師という立場で学校を見ることのできる初めての経験であり、とても楽しみにしていたものでした。

一週目に英語科の色々な先生の授業を見せていただいた感じたのは、発問の仕方や板書の仕方一つ一つに工夫を凝らしている事です。これは、自分が生徒のころには全く気付いていませ

んでした。また、自分たちが受けている英語の授業とは違いリスニングや発音に力を入れており、教育というものは世の中の流れによって変化していくのだなと感じました。二週目以降、自分が授業をさせていただく上で気をつけたのは、生徒を退屈させないようにすることです。何個か授業に関係するネタを用意して臨んだのですが、どうしても文法の説明などになると淡々と授業をしてしまい力不足を感じ、先生方の偉大さを感じさせられました。

実習に来る前に「生徒とのコミュニケーションを大事にする」と「活動的に多くの吸収する」ということを個人的に目標として掲げていましたが、両方とも自分なりにクリア出来たと思います。今回の実習での経験を生かし今後も頑張っていきたいと思います。

最後に、実習をさせていただくにあたって校長先生をはじめとする先生方、特に担当の中野先生、三週間という短い間でしたありがとうございました。

山口大学 経済学部 経済法学科 4年  
岡本 遊 (43回生)

広島城北学園を卒業し、3年が経過しました。そしてこの度、教育実習生として久しぶりに母校に通うことになり、不安と期待を持って城北の坂を登る際に、学生ではなく教師としての2週間が始まるのだと実感しました。

実習が始まり、指導案の作成や板書計画、空いた時間には生徒とのコミュニケーションをとるなど教師の仕事はとても大変なものでした。また様々な先生方の授業を見させて頂き、そこには学生時代には気付かない授業の工夫がありました。板書の使い方や視線の配り方、声の抑揚や発問の意図など、生徒個人やクラス毎の特徴を理解していく必要がありました。学生の頃に受けた授業は、先生の入念な計画の上で成り立っていたのだと気付きました。最後の研究授業では、とても緊張していましたが先生方から学んだことを活かし、精一杯の授業ができたと思います。そして生徒の方から質問されることや、こちらからの発問にしっかりと答えてくれた時には、授業の準備をした甲斐があったと感じることができました。

教師の仕事は想像以上に忙しく大変なものでしたが、教育実習生と共にとても充実した日々を過ごすことができました。そして先生方や生徒、保護者の方や学校行事などを通じて貴重な経験をすることができました。

最後になりましたが、教育実習生として受け入れてくださった福原校長先生をはじめ、広島城北学園の教職員の皆さんには非常に感謝しております。またクラス担当の中本先生、教科担当の坂本先生には熱心に指導して頂き、本当にありがとうございました。

## 安田歯科医院

安田 一 彰  
(3回生)

竹原市下野町3245-12  
TEL 0846-22-7727  
<http://yasuda-shika.kamu-come.com/>

医療法人 朋友会

## せいぶ歯科医院

歯学博士 院長  
小林 譲治  
(3回生)

〒733-0841 広島市西区井口明神1-14-4  
TEL 082-277-9555 FAX 082-277-9561  
E-mail: [seibu-dent@nifty.com](mailto:seibu-dent@nifty.com)

## 山村歯科医院

農業  
山村 周  
(5回生)

〒732-0057 広島市東区二葉の里1丁目2番1号  
コープ野村二葉の里1階  
TEL 082-264-0138



第1回入学風景（1961年）



生徒総会（1969年頃）



1969年頃



6月集会（1971年頃）



合同体操（1968年頃）



1968年頃

授業



1970年頃



2003年頃



2003年頃



1970年頃



瞑目 (1968年頃)



瞑目 (2001年頃)

登校風景



広島駅 (1961年頃)



戸坂駅 (2000年頃)



運動会  
球技大会  
競技会

1963年頃



1970年頃



中学運動会（ソーラン節）（2007年頃）



1969年頃



中学運動会（集団行動）（1997年頃）



高校競技会（ピッグアーチ）（2003年頃）

## Phoenix

代表取締役

上野 孝史 (6回生)  
TAKAFUMI UENO

フェニックス工業株式会社

〒731-3169 広島市佐伯区伴賣1丁目4-5  
Phone (082) 849-6556 FAX (082) 849-5235  
Mobile (090) 2868-3999  
Mail t.ueno@energy.ocn.ne.jp  
URL [www.phoenix-co.net](http://www.phoenix-co.net)

## 岡田会計事務所

税理士 岡田 英明

(7回生)

〒730-0052 広島市中区千田町2丁目2-11

電話 (082) 242-0090

FAX (082) 242-0091

## 黒澤波多見診療所

黒澤 逸郎

(8回生)

〒737-1207 広島県呉市音戸町波多見5丁目16-12  
TEL 0823-52-1118 FAX 0823-50-0051

## 新和金属株式会社

代表取締役 社長

新谷 哲章  
(6回生)本社・府中工場 〒725-0029 広島県安芸郡府中町茂陰1丁目8-7  
TEL (082) 282-5337 FAX (082) 285-5373  
高屋工場 〒732-2117 広島県東広島市高屋台1丁目8-23  
TEL (082) 434-8787 FAX (082) 420-4077  
e-mail:ts0829@msinwa.co.jp

## 株式会社 フランス屋

代表取締役 安田 洋一

(8回生)

本部 〒730-0016 広島市中区幟町3-58  
TEL (082) 228-8258  
FAX (082) 221-1500

## 林社会保険労務士事務所

社会保険労務士

林 利憲

(9回生)

〒730-0805 広島市中区十日市町  
1-1-24 小堀ビル  
TEL 082-296-1480  
FAX 082-296-1489



マラソン大会（1970年頃）

マラソン大会 速足 臨海学校 林間学校



マラソン大会（2005年頃）



速足（1962年頃）



速足（2007年頃）



林間学校（県民の森）（2006年頃）



臨海学校（宮島）（1985年頃）

－不動産コンサル・売買・仲介－

有限会社 ADAGIO  
(アーダージョ)

代表取締役 田中 修  
(12回生)

〒730-0813  
広島市中区住吉町16番20号広榮ビル4F  
TEL 082-543-6524 FAX 082-543-6525  
E-mail adagio11@nifty.com URL http://adagio11.com

院長 江島 剛

TSUYOSHI EJIMA  
(12回生)

医療法人社団 江島医院

〒734-0015 広島市南区宇品御幸2-5-7  
Tel 082-251-2525  
Fax 082-251-0019

株式会社 ティア コーポレーション

弊社はコストカット・ダウンコンサルタントとして、通信コストの削減・節電(LED照明、高能率反射笠)・節水を取り組んでいます。

代表取締役 社長 谷口 明 (14回生)

〒730-0825  
広島県広島市中区光南1-14-3トロール吉島2F  
TEL 082-543-5366(代)  
FAX 082-543-5358

書籍・年史・パンフレット・カタログ等の企画・制作、印刷、  
マルチメディア関連の企画・制作

**Nakamotohonten**  
人へもっとアプローチ。  
代表取締役 中本俊之 (15回生)

株式会社中本本店  
〒730-0004 広島市中区東白島町13-15  
TEL 082-221-9181(代) FAX 082-227-5129  
http://www.nakamotohonten.co.jp



平岡歯科医院  
HIRAOKA DENTAL OFFICE

院長 平岡 弘光  
(17回生)

〒732-0052 広島市東区光明町2-5-3  
第11平岡ビル201  
TEL 082-263-1100 FAX 082-263-1573  
ホームページ: http://homepage3.nifty.com/hiraoka-dc/

通信インフラを調査する会社  
有限会社 アジル

代表取締役  
丸茂 裕樹 (17回生)  
Hiroki Marumo

〒739-1733 広島市安佐北区口田南3-22-22  
Tel.082-841-3071 Fax.082-841-3072  
Email:mr5815y@ceres.ocn.ne.jp



文化祭

1969年頃



2002年頃



1977年頃



1992年頃



1999年頃

医療法人 Dentiste-innov  
ナタリー・デンタルクリニック  
歯学博士  
金田 竜典  
(18回生)  
〒738-0054 広島市阿品3丁目1-1  
フジグランナタリー1F  
TEL & FAX 0829-20-3363  
フリーダイヤル 0120-930-147  
携帯 090-1182-7641 E-mail : ha3363@ddtor.jp

信末特許事務所  
弁理士  
信末 孝之  
(20回生)  
〒730-0017 広島市中区鉄砲町1-18 佐々木ビル4F  
TEL (082) 502-6151  
FAX (082) 502-6157

LUMIÈRE  
BAR À VIN  
ワインバー リュミエール  
高木 晋二郎 (21回生)  
〒730-0027  
広島市中区篠原町3-16 伊藤ビル1F  
TEL/FAX 082-246-7690  
MOBILE 090-9501-0878  
E-mail : b.1968.03.03@docomo.ne.jp

FRESH  
**PANTRY**

食材専門マーケット  
フレッシュパンtry 白島  
～おいしいがブランド～

取締役店長 鼻岡 義典  
(23回生)

寺院修復、寺院仏具  
仏壇、仏具製造販売、墓石卸  
株式会社 木原佛壇

仏事コーディネーター  
専務取締役 木原 賢治 (23回生)

●本 店 / 〒730-0805 広島市中区太田町2丁目5-2 TEL(082)231-3875  
FAX(082)231-6523  
●緑井支店 / 〒731-0103 広島市安佐南区緑井5丁目24-2 TEL(082)877-8223  
FAX(082)877-6115

テントの御用は  
創業・明治27年(1894年)  
**(株)原商店**  
原 信太郎 (25回生)

広島市中区幟町5-15  
TEL(082)227-2323 FAX(082)227-2325

寮  
食堂  
など

1969年頃



2004年頃



1973年頃



1997年頃



生徒会執行部 (2001年頃)

医療法人社団和風会 <b>広島第一病院</b> 理事長 松岡龍雄 (26回生) 〒732-0013 広島市東区戸坂南二丁目9番15号 TEL (082)229-0211 FAX (082)220-2178	ひかりがおかしんきゅういん <b>光ヶ丘鍼灸院</b> はりきゅう専門 保険による往診あり(要医師の同意) 院長 ひさし 飯田 寿 (28回生) 〒732-0051 広島県広島市東区光ヶ丘15-10 光ヶ丘鍼灸院 TEL 082-264-6100 FAX 082-264-6104	タオル製品企画製造・卸 ギフト企画製造・卸 寝装品企画製造・卸 プライダル寝具 企業ユニフォーム企画製造 <b>株式会社 ナカガコ</b> <b>川上陽一郎</b> (32回生) 本社 〒733-0833 広島市西区商工センター2丁目12-15 TEL (082)277-0488 FAX (082)277-0489
--	--	---

弁護士法人 <b>広島みらい法律事務所</b> 弁護士 見之越常治 (34回生) 本 所 〒730-0013 広島市中区八丁堀2-31 港池ビル5F 電話082(5)117722 FAX 082(5)117713 尾道支所 〒722-0036 尾道市東町町4-16 梅道駅ビル2F 電話084(8)210045 FAX 084(8)210046 大竹支所 〒739-0611 大竹市新町1丁目8-37-1(ソラーツ大竹)1F 電話0827(54)1222 FAX 0827(54)1223	8回生 一同
--	--------

<b>～OB会情報～</b>
■バドミントン部OB会 2012年1月3日 本校体育館にて
■バスケットボール部OB会 2012年1月3日 本校体育館にて 懇親会 チャイニーズグリル「好」